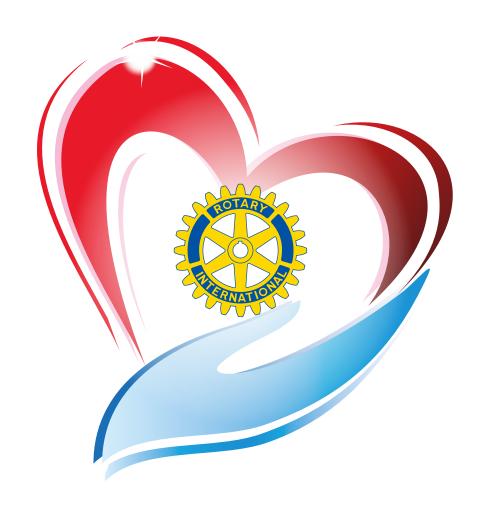
クラブ活動計画書

平 成 26 年 7 月

2014~2015年度



RI第2780地区

大和中ロータリークラブ

会長山崎賢二

事務局 大和市大和南2丁目1番1号 〒242-0016 大和中央ビル301

 $\begin{array}{lll} \textbf{TEL} & 046\text{-}262\text{-}1717 \\ \textbf{FAX} & 046\text{-}262\text{-}1818 \end{array}$

幹 事 小 栁 智 裕

例会場 八千代銀行大和支店4F

E-mail naka-office @ ynrc.jp ホームページ http://www.ynrc.jp/

2014~2015年度

クラブ活動計画書

平成26年7月

2014~2015年度 国際ロータリーテーマ



Light Up Rotary

『ロータリーに輝きを』

艺术之

RI会長 ゲイリー C.K. ホァン

ゲイリー C.K. ホァン R I 会長は、今年度の R I テーマとして「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary) を掲げられました。

「世界には問題が山積みとなっており、大勢の人が助けを必要としています。しかし、"自分にできることはない"と言って、何もせずにただ座っている人が大勢います。これでは、何もかも暗闇のままです」と述べてからホァン会長は、「その暗闇にロウソクを灯すのがロータリーです。私が一本、あなたが一本。こうして、120万人の会員全員がロウソクを灯します。力を合わせれば、世界を光で輝かせることができるのです」と説きました。

ホァン会長は、次の4項目についての推進も明言されました。

それは、1. 会員増強について 2. 寄付について 3. ロータリー・デイの開催について 4. ポリオ撲滅について 04項目です。

第2780地区テーマ

Light Up Myself「自分自身に輝きを」 「五つのカンドウ」

一、感 動 一生懸命(一所懸命)

二、歓 働 歓んで働こう

三、汗 働 汗をだして働こう

四、貫 道 道を貫こう

五、環働輪になって働こう

第2780 地区ガバナー 渡辺 治夫

【第2780地区活動方針】

1. 会員増強

- ①現行から 10%アップ ② E クラブを立ち上げ ③新会員にカウンセラー方式取り入れ
- ④女性会員の拡大 ⑤インターアクト・ローターアクト・財団奨学生・米山記念奨学生・ 平和フェロー等々からより多くのロータリアンを誕生させる

2. 公共イメージと認知度の向上

- ① 1 分間でロータリーの魅力を説明できるように ②ロータリー・デイを設ける
- ③地域イベントに積極的に参加 ④色々な広告媒体を通して、ロータリー認知度を高める

3. 寄付の獲得

- ①財団寄付 1人200 ドル以上 ②ポリオ寄付 1人40 ドル以上
- ③ベネファクター1クラブ1名以上 ④米山奨学金 寄付 1人 20,000 円以上

2014~2015年度 大和中ロータリークラブ 会長ターゲット

「Heartful Action 心からの行動を」

大和中RC会長 山崎 賢二

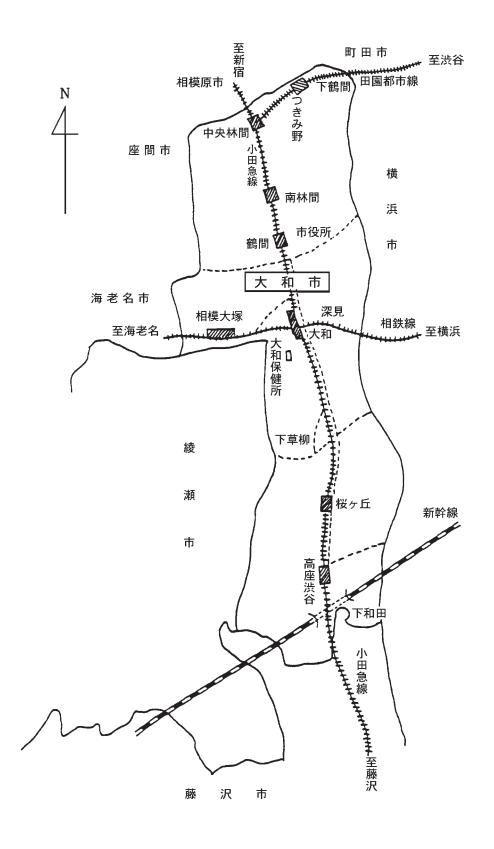
2014~2015年度

クラブ活動計画書

目 次

大和市略図	······································
本年度の運営方針	3
会 務 報 告	······ 4 ~12
会 計	······13~15
委員会活動計画·····	······16~38
クラブ運営委員会	
(イ) R情報・クラブ研修委員会	·······16
(ロ) クラブ会報委員会	·······················17
(ハ) プログラム委員会	
年間プログラム予定表	18~25
(二) 親睦活動委員会	
(ホ) 出席委員会	······································
会員増強・会員維持委員会…	
(イ) 会員選考委員会	28
	······29~31
会場監督(SAA)	32
奉仕プロジェクト委員会	
(イ)職業奉仕委員会	34
(ロ)姉妹クラブ友好委員会	34
(ハ)スマイルボックス委員会	
ロータリー財団委員会	
(イ) 米山 奨学委員会	······································
青少年育成基金委員会	
公共イメージ委員会	
同 好 会	
ゴ ル フ 同 好 会	······································
ノルディック・ウォーク歩こう会	38
(別表)	
(1) 役員・理事・委員会権	靖成表 39
(2) 大和中ロータリークラ	ラブ会員名簿 ·······40~42
(3) 歴代会務分担表	······43~44
(4) 大和中ロータリークラ	$oldsymbol{5}$ ブークラブ運営規定集(定款・細則・内規) $\cdots \cdots 47\!\sim\!63$

大 和 市 略 図



会 長 山 崎 賢 二

「Heartful Action 心からの行動を」

我々ロータリアンは家庭生活においても社会生活においても、あらゆる面で常にポジティブでなければなりません。なぜならば、ネガティブな思考を持った人に奉仕のための事業ができる訳がありません。各委員会の委員長をはじめ会員一人ひとりがポジティブな想像力をもってことに当たればこそ必ずや良い結果が着いてくるものと信じています。ポジティブな想像力は生産性を高めます。生産性の高まりは可能性を広げます。よく「思考は現実化する」と言われますが、これは「念ずれば通ず」という意味ではありません。我々のロータリー活動には必ず行動が伴います。行動を起こす最初の一歩こそ、このポジティブな想像力が不可欠であり、その後の事業の進展に必ずや威力を発揮するものと考えています。

また、我々がロータリー活動、とりわけ奉仕事業をなすにあたっては純粋な動機づけが前提条件となります。その中に些かでも打算や欺瞞があるとすれば、それは同じ事業をなすにしても全く意味の違ったものになってしまいます。

いかがでしょう。我々が普段行っている奉仕事業は「我々がロータリアンであるための手段のひとつ」になってはいないでしょうか。強く自分自身に問いかけてみなければならないような気がします。昨今、ロータリー哲学や理念に関する議論は盛んになされますが、それ以前の問題として、それぞれが先ずこのことを確認してみることが必要なのではないでしょうか。機会があれば広く皆様のご意見を伺ってみたいと思います。

これら二項目に関しましては、今後一年間の私自身に対する戒めとして強く心に刻もうと思っています。

以上を踏まえ、私は会長ターゲットを「Heartful Action 心からの行動を」と致しま した。

皆様のご理解ご協力を宜しくお願い致します。

【目標】 より効果的なクラブを目指します。

- ①会員基盤の維持・増強(純増4名以上)
- ②地域社会または国際社会における奉仕プロジェクトの実施
- ③ R 財団・米山奨学会への資金面およびプログラム参加を通しての支援
- ④クラブ指導者の育成

幹事・小・栁・智・裕

- ①会長ターゲットの実行
- ②クラブ運営の礎としての例会の充実や奉仕プロジェクト・親睦など各委員会との協力と連携
- ③事務局との連携、地区からの通知・連絡の窓口や地区への連絡・報告
- 一年間、ご協力のほど宜しくお願い致します。

会務報告

幹 事 小 栁 智 裕

1. クラブの沿革

創立 会 R. I. 承 認 チャーターナイト (認証状伝達式) スポンサークラブ 代 特 别 表 バ ガ ナ チャーターメンバー (創立会員) 所 在 地 域

例 会 場

務

昭和53年5月9日 (1978年) 於大和市商工会館三階 昭和53年6月23日 (1978年) 昭和54年4月22日 (1979年) 於厚木基地

大和ロータリークラブ 星 幸 男 氏 細 谷 実 氏 23名

大和市 (別紙)

大和市大和南2丁目1番1号 大和中央ビル301 電話046(262)1717 FAX 046(262)1818

- ・昭和53年5月9日~昭和56年6月30日 大和市商工会館3階会議室
- ·昭和56年7月1日~昭和63年4月30日 (旧) 八千代信用金庫大和支店4階会議室
- ・昭和63年5月12日~平成20年5月22日 大和グランドホテル7階
- ・平成20年6月12日~ 八千代銀行大和支店4階会議室

例 会 日 毎週木曜日

所

2. 会員等の種類

事

正 会 員 42名 功 労 者 1名 名 誉 会 員 0名

3. 区域内人口、会員数、出席率、ビジター及びゲスト数、入会金、年会費一覧表

年	度	人 口(人)	会員数 (年度始め)	平均出席率	ビジター及びゲスト数	入 会 金	年 会 費
昭和5	3年	159,718	23名	100%	(含仮クラブ) 80名	100,000円	168,000円
53~5	54年	159.963	22名	99.76%	484名	100,000円	168,000円
54~5	55年	164,748	28名	98.12%	496名	100,000円	168,000円
55~5	6年	167.318	30名	98.59%	532名	100,000円	168,000円
56~5	7年	169,530	40名	99.96%	519名	100,000円	168,000円
57~5	8年	171.440	42名	99.1 %	519名	100,000円	168.000円
58~5	59年	173,338	49名	99.27%	548名	100,000円	168,000円
59~6	50年	174.497	45名	99.74%	656名	100,000円	168,000円
60~6	51年	176,953	55名	99.23%	634名	100,000円	168,000円
61~6		179,941	50名	99.48%	585名	100,000円	168,000円
62~6	3年	183,303	51名	100 %	675名	100,000円	168,000円
63~平	成1年	187,564	59名	100 %	651名	100,000円	200,000円
平成1~	~2年	191,148	60名	99.92%	641名	100,000円	200,000円
2~:		194,696	63名	99.97%	612名	100,000円	230,000円
3~		197,570	60名	99.83%	619名	100,000円	230,000円
4~!	5年	200,960	60名	99.61%	675名	150,000円	230,000円
5~0	6年	202,169	60名	99.35%	570名	150,000円	250,000円
6~'		203,451	59名	99.48%	534名	150,000円	250,000円
7~8		205,452	58名	99.40%	571名	150,000円	250,000円
8~9	9年	206,165	60名	97.46%	455名	150,000円	250,000円
9~1	0年	207,576	61名	96.42%	401名	150,000円	250,000円
10~1		208,640	56名	94.04%	445名	150,000円	250,000円
11~1	2年	210,734	59名	94.22%	452名	150,000円	250,000円
12~1		212,921	54名	96.69%	411名	150,000円	250,000円
13~1		214,573	53名	97.60%	343名	150,000円	250,000円
14~1		216,463	51名	98.00%	346名	150,000円	250,000円
15~1		218,352	49名	90.58%	202名	100,000円	250,000円
16~1		220,200	43名	96.22%	148名	100,000円	250,000円
17~1		220,950	42名	93.06%	71名	100,000円	250,000円
18~1		222,152	42名	91.47%	58名	100,000円	250,000円
19~2		223,296	41名	89.52%	40名	100,000円	250,000円
20~2		225,164	40名	89.45%	60名	100,000円	230,000円
21~2		226,924	39名	84.15%	58名	100,000円	230,000円
22~2		226,247	37名	87.15%	67名	100,000円	250,000円
23~2		229,502	35名	88.84%	56名	100,000円	250,000円
24~2		230,547	39名	87.59%	181名	100,000円	250,000円
25~2		232,462	42名	85.15%	148名	50,000円	250,000円
26~2	27年		42名			50,000円	250,000円

4. 年度別クラブ会員入退会者数一覧表

年 度	会	長	名	入会者数	退会者数	増減数	年度末会員数
昭和53年 (1978)	矢 野	予 久	元	0	1	- 1	22
53~54年 (1978~1979)		予 久 良	元 平	13	7	+ 6	28
54~55年 (1979~1980)	•	日敬	<u></u>	3	1	+ 2	30
55~56年 (1980~1981)	亀~	3 志	郎	12	2	+ 10	40
56~57年 (1981~1982)	伊月	泰 正	男	5	3	+ 2	42
57~58年 (1982~1983)	寺 日	日 五.	六	12	5	+ 7	49
58~59年 (1983~1984)	長谷月	清		3	7	- 4	45
59~60年 (1984~1985)	猪魚	长 唯	夫	13	3	+ 10	55
60~61年 (1985~1986)	上目	日利	久	2	7	- 5	50
61~62年 (1986~1987)	藤	日 重	成	5	4	+ 1	51
62~63年 (1987~1988)	富	睪 重	徳	11	3	+ 8	59
63~平成1年 (1988~1989)	石》	度 英二	二郎	4	3	+ 1	60
平成 1 ~ 2 年 (1989~1990)	北石	少 富	三	7	4	+ 3	63
2~3年 (1990~1991)	有《	睪 昭	=	2	5	- 3	60
3~4年 (1991~1992)	松っ	卞 忠	明	3	3	0	60
4~5年 (1992~1993)	辻	或	明	4	4	0	60
$5 \sim 6$ 年 (1993~1994)	伊頂	泰英	夫	2	3	- 1	59
$6 \sim 7 \oplus (1994 \sim 1995)$	古っ	ト 勝	治	3	4	- 1	58
7~8年 (1995~1996)	高	喬 政	勝	4	2	+ 2	60
8~9年 (1996~1997)	土	髭 翁	三	3	2	+ 1	61
9~10年 (1997~1998)	後,	泰 定	毅	2	7	- 5	56
10~11年 (1998~1999)	橋	体 健	彦	3	0	+ 3	59
11~12年 (1999~2000)	中国	र्ष	功	2	7	- 5	54
12~13年 (2000~2001)	近 肩	泰 富二	士男	2	3	- 1	53
13~14年 (2001~2002)	鈴っ	大 久》	欠郎	5	7	- 2	51
14~15年 (2002~2003)	前	泵 一	男	3	5	- 2	49
15~16年 (2003~2004)	長 野	予 俊	八	1	7	- 6	43
16~17年 (2004~2005)	神	乍	彰	1	2	- 1	42
17~18年 (2005~2006)	松山	奇 正	実	5	5	0	42
18~19年 (2006~2007)	古君	邯	清	2	3	- 1	41
19~20年 (2007~2008)	藤均	冢 勝	明	2	3	- 1	40
20~21年 (2008~2009)	梅日	日 秀	雄	1	2	- 1	39
21~22年 (2009~2010)	高	喬	清	3	5	- 2	37
22~23年 (2010~2011)	舘 ء	盛 道	明	1	3	- 2	35
23~24年 (2011~2012)	石丿	健	次	4	0	+ 4	39
24~25年 (2012~2013)	横	睪	創	5	2	+ 3	42
25~26年 (2013~2014)	岸	幸	博	1	1	0	42

- 5. 会員状況
 - a) 会員名簿一覧表 (別表(2))
 - b) 会員年齢構成 (26年7月1日現在)

```
      40才台
      4名

      50才台
      9名

      60才台
      13名

      70才台
      10名

      80才台
      5名

      90才台
      1名
```

c) クラブ在籍年数(26年7月1日現在)

1年未満	1名	9年以上	0名	18年以上	0名
1年以上	5名	10年以上	1名	19年以上	0名
2年以上	4名	11年以上	1名	20年以上	1名
3年以上	1名	12年以上	1名	21年以上	1名
4年以上	1名	13年以上	1名	22年以上	0名
5年以上	1名	14年以上	0名	23年以上	1名
6年以上	1名	15年以上	1名	24年以上	1名
7年以上	1名	16年以上	0名	25年以上	15名
8年以上	3名	17年以上	0名	計	42名

d) 100%出席会員数(26年7月1日現在)

33年間	2名	後藤、髙橋(政)	11年間	1名	青柳
32年間	1名	松崎	10年間	1名	橋本 (日)
31年間	2名	長野、神作	9年間	1名	鈴木
28年間	1名	古郡	6年間	2名	小栁、中島
27年間	2名	藤塚、梅田	4年間	1名	入江
26年間	1名	髙橋 (清)	2年間	3名	辻、北砂、石川(達)
24年間	1名	石川(健)	1年間	4名	原嶋、北島、梅野
23年間	1名	横澤			長谷川
19年間	1名	山崎			
14年間	1名	舘盛			

6. 役員、理事、委員会構成メンバー (別表(1))

1名 岸

7. 理事会・例会・委員会

13年間

毎月第二例会後に定例理事会を開催する他、必要に応じて随時開催する。例会は毎週木曜日午後12時30分より開催するが、時により変更する。

定款第6条第1節(C)により年4回例会を取り止める。

尚、国の定めた祝祭日及び正月三ヶ日は休会とする。

各委員会は、活動打ち合わせのため適時委員会を開催する。

- 8. クラブ協議会 (クラブアッセンブリー)
 - ① 新年度 ② ガバナー公式訪問2週間前 ③ ガバナー公式訪問時
 - ④ 地区大会後 ⑤ 12月中 ⑥地区協議会後 ⑦ 年度末

9. ロータリー財団寄附状況(平成26年6月17日現在)

会 員

○メジャードナー

○ベネファクター

1	上	田	利	久	君	2	郡	司		守	君	3	後	藤	定	毅	君	4	髙	橋	政	勝	君
5	神	作		彰	君	6	藤	塚	勝	明	君	7	梅	田	秀	雄	君	8	髙	橋		清	君
9	舘	盛	道	明	君	10	石	Ш	健	次	君	11	橋	本	日	吉	君	12	横	澤		創	君
13	原	嶋	賢-	一郎	君																		

○マルチプルポールハリスフェロー

1	⑤藤	田	重	成	君	2	②古	木	勝	治	君	3	⑥髙	橋		清	君	4	⑤上	田	利	久	君
5	③郡	司		守	君	6	3伊	藤	英	夫	君	7	4松	崎	正	実	君	8	⑤長	野	俊	八	君
9	12高	橋	政	勝	君	10	3番		桂	柳	君	11	3梅	田	秀	雄	君	12	12後	藤	定	毅	君
13	②藤	塚	勝	明	君	14	4館	盛	道	明	君	15	②神	作		彰	君	16	②石	Ш	健	次	君
17	③山	崎	賢	二	君	18	②古	郡		清	君	19	②横	澤		創	君	20	①青	柳	文四	郋	君
21	①橋	本	日	吉	君	22	①岸		幸	博	君	23	6原	嶋	賢-	-郎	君	24	①長	谷川		清	君
25	4藤	田	方	巳	君																		

○ポールハリスフェロー

1	後	藤		歩さ	きん	2	鈴	木	洋	子	君	3	小	栁	智	裕	君	4	中	島	康》	水郎	君
5	北	島	照	介	君	6	梅	野	房	子	君	7	北	砂	安	子	さん	8	北	砂	明	彦	君
9	入	江	公	敏	君																		

北砂富三様のご遺族より、メモリアルとして2,000ドルのご寄附を頂きました(2012年3月)

○準フェロー

1	神	作		彰	君	2	梅	田	秀	雄	君	3	石	Ш	健	次	君	4	横	澤		創	君
5	藤	田	重	成	君	6	岸		幸	博	君	7	長	野	俊	八	君	8	松	崎	正	実	君
9	髙	橋		清	君	10	後	藤	定	毅	君	11	藤	塚	勝	明	君	12	古	郡		清	君
13	髙	橋	政	勝	君	14	上	田	利	久	君	15	舘	盛	道	明	君	16	郡	司		守	君
17	伊	藤	英	夫	君	18	山	崎	賢	\equiv	君	19	番		桂	柳	君	20	橋	本	日	吉	君
21	小	栁	智	裕	君	22	鈴	木	洋	子	君	23	中	島	康》	次郎	君	24	梅	野	房	子	君
25	古	木	勝	治	君	26	原	嶋	賢-	一郎	君	27	北	島	照	介	君	28	入	江	公	敏	君
29	青	柳	文四	明郎	君	30	阿	萬	正	巳	君	31	辻		彰	彦	君	32	引	田	俊	_	君
33	北	砂	明	彦	君	34	富	澤	克	司	君	35	橋	本	吉	宣	君	36	石	Ш	達	男	君
37	野	П		宏	君	38	長名	別		清	君	39	藤	田	方	巳	君						

(元会員・会員夫人)

○メジャードナー

_								
1	1	長谷川	清	_	君			

○ベネファクター

1	芦	田	敬	治	君	2	長谷川	清	_	君	3	辻	或	明	君	4	中	西	J	力	君
---	---	---	---	---	---	---	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○マルチプルポールハリスフェロー

1	2亀	谷	志	郎	君	2	8 ‡	を谷川	日清	-	君	3	松	本	\equiv	郎	君	4	6声	i H	敬	治	君
5	②有	澤	昭	<u> </u>	君	6	=	見	長	幸	君	7	児	玉		清	君	8	2	木	久》	次郎	君
9	土	屋	翁	三	君	10	辻		或	明	君	11	富	澤	重	徳	君	12	橋	本	健	彦	君
13	②近	藤	富士	:男	君	14	蒔	田	誠	三郎	君	15	松	本	忠	明	君	16	石	田	忠	良	君
17	前	原	_	男	君	18	佐	藤	信	夫	君	19	21	と 砂	富	三	君	20	2±	i H	五	六	君
21	飯	田	豊	太	君	22	中	西		功	君												

○ポールハリスフェロー

_																							
1	矢	野	久	元	君	2	伊	藤	正	男	君	3	布	施	光	雄	君	4	細	野	順	造	君
5	竹え	と内	弘	美	君	6	保	田		達	君	7	石	渡	みる	は子	君	8	猪	熊	唯	夫	君
9	佐	藤	正	勝	君	10	茅	根		勉	君	11	清	水	洋	三	君	12	木	村	誠	\equiv	君
13	加	藤	眞	義	君	14	本	田	博	司	君	15	上	村	幹	雄	君	16	石	渡	英_	二郎	君
17	柿	本	伊佐	生男	君	18	古日	日土	勝	美	君	19	小	林		勇	君	20	竹	原	繁	男	君
21	依	田	儀	_	君	22	牧	野		弘	君	23	目	黒	雄	介	君	24	小	野	孝	男	君
25	村	松	令	隆	君	26	蒲	生	文	衛	君	27	鈴	木	博	士	君	28	菊	池	康	公	君
29	椋		茂	廣	君	30	松	本	千	枝	夫人	31	塙		満	子	君						

○準フェロー

\bigcirc	ニノユ																						
1	三	浦	泰	之	君	2	池	田	武	和	君	3	小	島	健	_	君	4	古	Ш		巌	君
5	竹	本	正	俊	君	6	千	田		徹	君	7	原	田		穆	君	8	古日	土	勝	美	君
9	岩	田	_	夫	君	10	上	村	幹	雄	君	11	椋		茂	廣	君	12	竹	原	繁	男	君
13	石	渡	英_	二郎	君	14	星		輝	明	君	15	依	田	儀	_	君	16	山	下	精	_	君
17	山	П	敏	彦	君	18	迫	田	洋-	一郎	君	19	薩	田	信》	次郎	君	20	中	稲	隆	次	君
21	蒲	生	文	衛	君	22	中	村		彰	君	23	佐々	木	万岁	次郎	君	24	加	藤	眞	義	君
25	菊	地	康	公	君	26	木	村	誠	$\ddot{-}$	君	27	児	玉		清	君	28	土	屋	翁	\equiv	君
29	橋	本	健	彦	君	30	佐	藤	伴	道	君	31	村	松	令	隆	君	32	阿	部	豪	_	君
33	近	藤	富-	上男	君	34	本	多	博	司	君	35	鈴	木	久岁	息	君	36	鈴	木	博	士	君
37	小	倉		弘	君	38	高	橋		潔	君	39	間	山	進	也	君	40	水	落		悟	君
41	工	藤	俊	治	君	42	有	澤	昭	$\stackrel{-}{\longrightarrow}$	君	43	芦	田	敬	治	君	44	疋	田	哲	夫	君
45	小	林		勇	君	46	牧	野		弘	君	47	蒔	田	誠三	郎	君	48	目	黒	雄	介	君
49	中	島	繁	男	君	50	小	野	孝	男	君	51	前	原	_	男	君	52	石	田	忠	良	君
53	松	本	忠	明	君	54	塙		満	子	君	55	佐	藤	信	夫	君	56	鎌	田		稔	君
57	北	砂	富	三	君	58	寺	田	五	六	君	59	小	菅		実	君	60	岩	松		薫	君
61	飯	田	豊	太	君	61	中	西		功	君												

10. 米山奨学金寄附状況(平成26年6月13日現在)

(1) 会 員

○米山功労者 マルチプル

1	⑦郡	司		守	君	2	7藤	田	重	成	君	3	7松	崎	正	実	君	4	6長	野	俊	八	君
5	4高	橋	政	勝	君	6	4伊	藤	英	夫	君	7	⑤藤	塚	勝	明	君	8	⑤後	藤	定	毅	君
9	4神	作		彰	君	10	4梅	田	秀	雄	君	11	⑤髙	橋		清	君	12	③古	郡	;	清	君
13	4館	盛	道	明	君	14	4上	田	利	久	君	15	3Щ	崎	賢	$\vec{=}$	君	16	3青	柳	文匹	郎	君
17	3石	Ш	健	次	君	18	⑤原	嶋	賢-	一郎	君	19	②横	澤		創	君	20	④長2	谷川		清	君
21	③藤	田	方	巳	君	22	2)岸		幸	博	君												

○米山功労者

1	古	木	勝	治	君	2	番		桂 柳	君	3	橋	本	日	吉	君	4	小	栁	智	裕	君
5	鈴	木	洋	子	君	6	中	島	康次郎	君	7	入	江	公	敏	君	8	北	島	照	介	君

○準米山功労者

1	梅	野	房	子	君	2	阿	萬	正	巳	君	3	辻	彰	彦	君	4	北	砂	明	彦	君
5	富	澤	克	司	君	6	石	Ш	達	男	君											

(2) 元会員

○米山功労者 メジャードナー

1 ②長谷川 清一 君

○米山功労法人

1	聖	和	電	設	(株)	9	車	体	工	業	(株)	2	㈱日本コンヒ	ニューターユーセイジ
1	(古田	土勝	美君	‡)			(清ス	水洋:	三君)		3	(辻	國明君)

○米山功労者 マルチプル

1	⑥芦	田	敬	治	君	2	3有	澤	昭	二	君	3	3布	施	光 男	君	4	③橋	本	健	彦	君
5	③大	高	安	男	君	6	3富	澤	重	徳	君	7	3石	渡	英二郎	君	8	3上	村	幹	雄	君
9	3迫	田	洋-	一郎	君	10	③土	屋	翁	三	君	11	②近	藤	富士男	君	12	②村	松	令	隆	君
13	3鈴	木	久》	欠郎	君	14	3松	本	忠	明	君	15	②前	原	一男	君	16	⑤佐	藤	信	夫	君
17	⑤寺	田	五.	六	君	18	②飯	田	豊	太	君	19	③中	西	功	君						

○米山功労者

1	松	本	三	郎	君	2	小	島	建一	君	3	薩	田	信次郎	君	4	本	田	博	司	君
5	加	藤	眞	義	君	6	蒔	田	誠三郎	君	7	茂	木	諄 三	君	8	石	田	忠	良	君

○準米山功労者

1 金	兼田	稔	君	2	北	砂	富	三	君					
-----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

11. 青少年育成基金寄付者

500,000円(平成15年3月) 故長谷川清一君ご遺族

200,000円 (平成15年5月) 藤田重成君

100,000円 (平成15年6月) 後藤定毅君

36.000円 (平成15年7月) ゴルフ同好会

100,000円 (平成15年10月) 故芦田敬治君ご遺族

16.000円 (平成16年6月) ゴルフ同好会

20.000円 (平成17年3月) 大和中ロータリークラブ有志

100,000円(平成18年6月) 後藤定毅君

50,000円 (平成21年4月) 藤田重成君

12. 歴代会務分担表 (別表(3))

13. 大和中ロータリークラブ運営規定集(定款・細則・内規)

14. 2014~2015年度RI·地区出向者

RI規定審議会地区代表議員 後藤 定毅

地区公共イメージ委員会委員 辻 彰彦

地区平和フェロー・奨学委員会委員 岸 幸博 (職業研修)

15. 功労者 中西 功君

(内規第10項(2)に該当する功労者)

16. 歴代ガバナー・(分区代理) ガバナー補佐・会長・幹事名(敬称略)

年 度	ガバナー	分区代理	代	会	長	幹	事
昭 和 53 年	細 谷 実	第359地区第6分区 松 村 松太郎	初	矢 野	久 元	長谷川	
(1978)	(藤沢北)	(座間)	17,1			文台川	(月
53 ~ 54 年	蔵 並 定 男	第259地区第6分区 富 田 清次郎	1	矢 野	久 元	長谷川	清一
$(1978 \sim 1979)$	(鎌倉)	(相模原南)	-	蜂屋	良 平	244711	
54 ~ 55 年	伊藤茂	塚本勉	2	芦 田	敬 治	北 砂	富 三
	加藤進治	(大和) 斎藤隆寿					
$(1980 \sim 1981)$	(横浜)	(座間)	3	亀 谷	志 郎	富 澤	重 徳
56 ~ 57 年	渡辺嘉造伊	鹿島直麿					
$(1981 \sim 1982)$	(川崎南)	(相模原中)	4	伊藤	正男	进	國明
57 ~ 58 年	加 藤 宗兵衛	小 沢 睦		ж ш	ナ ム	郡司	守
$(1982 \sim 1983)$	(伊勢原)	(大和)	5	寺 田	五 六	辻	國明
58 ~ 59 年	加 島 淳	第259地区第11分区 大 岩 真	6	長谷川	清一	古木	勝治
$(1983 \sim 1984)$	(横浜磯子)	(厚木)	U	及山川	113		<i>1137</i> ([]
59 ~ 60 年	津田進	亀 谷 志 郎	7	猪 熊	唯 夫	伊藤	英夫
$(1984 \sim 1985)$	(川崎北)	(大和中)	·	711 7111		17 /48	
$60 \sim 61$ 年 $(1985 \sim 1986)$	上野良一(横浜中)	真 崎 勇 (座間)	8	上 田	利 久	近藤	富士男
$61 \sim 62$ 年	小林亮	会田国喜					
$(1986 \sim 1987)$	(相模原)	(厚木中)	9	藤田	重 成	土屋	翁 三
62 ~ 63 年	岡崎全宏	川島熊平		. I			
$(1987 \sim 1988)$	(横浜南)	(大和)	10	富 澤	重 徳	髙 橋	政 勝
63~平成1年	谷 口 栄	大貫嘉一	11	一 油	步 一 山	+r. →-	—— <u>占</u> 17
$(1988 \sim 1989)$	(横浜東)	(厚木)	11	石 渡	英二郎	松本	三郎
平成1年~2年	濱田勝彌	第278地区第5分区 土 橋 亘	12	北 砂	富三	後藤	定毅
$(1989 \sim 1990)$	(伊勢原)	(大和田園)	14	40 117	₩ →	1久 旅	/L ///
2 ~ 3 年	古館誠	第278地区第6分区 大 矢 晴 行	13	有 澤	昭 二	中 西	功
$(1990 \sim 1991)$ 3 ~ 4 年	(鎌倉大船) 山 道 昭 彦	(大和) 第2780地区第6分区					
$(1991 \sim 1992)$	(藤沢)	黄金井 一 太	14	松 本	忠 明	長 野	俊 八
$\frac{(1331 1332)}{4 \sim 5 \text{年}}$	生沼富治	(厚木) 手塚正夫					
$(1992 \sim 1993)$	(小田原北)	(座間中央)	15	辻	國 明	前原	一男
5 ~ 6 年	山 本 淳 正	芦田敬治	1.0	/m -11:	# +	-1n1, //-	±/.
$(1993 \sim 1994)$	(逗子)	(大和中)	16	伊 藤	英 夫	神作	彰
6 ~ 7 年	神崎正陳	世古晴次	17	古木	勝治	古田土	勝美
$(1994 \sim 1995)$	(茅ヶ崎湘南)	(海老名)	11	П /К	<i>1173</i> 7	ншт	
7 ~ 8 年	真崎勇	三河政夫	18	髙 橋	政 勝	上村	幹雄
$(1995 \sim 1996)$	(座間)	(座間中央)					
8 ~ 9 年 (1996 ~ 1997)	河本親秀	石 川 範 義 (厚木中)	19	土 屋	翁 三	松崎	正 実
$9 \sim 10 \text{ 年}$	小 山 計 玄	山下恵代					
$(1997 \sim 1998)$	(伊勢原)	(座間)	20	後藤	定 毅	古 郡	清
10 ~ 11 年	後藤忠雄	道岸唯一	0.7	运	h-h	# **	
$(1998 \sim 1999)$	(横須賀南)	(大和)	21	橋 本	健 彦	藤塚	勝明
11 ~ 12 年	中 山 達二郎	加藤一郎	22	中 西	T 'h	藩	- 本
$(1999 \sim 2000)$	(綾瀬)	(厚木)	44	中 西	功	蒲生	文 衛
12 ~ 13 年	小沢一彦	笠 松 歳 雄	23	近藤	富士男	梅田	秀雄
$(2000 \sim 2001)$	(横須賀)	(大和田園)		~ /PK	ш 4-/4	14 111	7.4 APL
13 ~ 14 年	竹 内 万 也	进 国 明 (大和中)	24	鈴 木	久次郎	髙 橋	清
$\begin{array}{c cccc} & (2001 \sim 2002) \\ \hline & 14 & \sim & 15 & 年 \end{array}$	鹿島直磨	(大和中) 第2780地区第6グループ					-
$(2002 \sim 2003)$	底 島 恒 磨 (相模原中)	山 本 淳 一	25	前原	一 男	石 川	健次
(2002 2003)	(101天)	(厚木)					

年 度	ガバナー	ガ バ ナ ー補佐	代	会	長	幹	事
$15 \sim 16$ 年 $(2003 \sim 2004)$	中 西 功 (鎌倉西)	奥 岨 宏 一 (大和)	26	長 野	俊 八	蒔 田	誠三郎
16 ~ 17 年 (2004 ~ 2005)	松 宮 剛 (茅ヶ崎湘南)	山 際 正 道 (座間中央)	27	神作	彰	舘 盛	道明
17 ~ 18 年 (2005 ~ 2006)	仲 田 昌 弘 (鎌倉中央)	塩 塚 幸 彦 (厚木中)	28	松崎	正 実	鈴 結 盛	博 士 道 明
18 ~ 19 年 (2006 ~ 2007)	西田隆 (座間中央)	後 藤 定 毅 (大和中)	29	古 郡	清	横澤	創
19 ~ 20 年 (2007 ~ 2008)	小佐野 圭 三 (横須賀)	吉 岡 敏 (厚木)	30	藤塚	勝明	山崎	賢二
20 ~ 21 年 (2008 ~ 2009)	山地裕昭(足柄)	金 知 出 (座間中央)	31	梅田	秀雄	岸	幸博
21 ~ 22 年 (2009 ~ 2010)	奥 津 光 弘 (秦野中)	高 橋 晃 (海老名)	32	髙 橋	清	飯 田	豊太
22 ~ 23 年 (2010 ~ 2011)	後藤定毅 (大和中)	佐々木 辰 郎 (大和田園)	33	舘 盛	道明	鈴 木	洋 子
23 ~ 24 年 (2011 ~ 2012)	森 洋 (横須賀北)	菊 地 孝 夫 (海老名欅)	34	石 川	健 次	橋本	日吉
24 ~ 25 年 (2012 ~ 2013)	菅 原 光 志 (鎌倉)	壽 永 純 昭 (厚木)	35	横澤	創	入 江	公 敏
$25 \sim 26$ 年 $(2013 \sim 2014)$	相 澤 光 春 (ふじさわ湘南)	佐々木 和 夫 (大和)	36	岸	幸博	中 島	康次郎
$26 \sim 27$ 年 $(2014 \sim 2015)$	渡 辺 治 夫 (横須賀)	磯 部 芳 彦 (座間)	37	山崎	賢二	小 栁	智 裕

会 計

藤塚勝明

当クラブの会計予算項目は昨年度より①一般会計、②奉仕会計、③周年記念事業積立金会計、④青少年育成基金、⑤別途準備金の各5項目を計上しております。安定したクラブ運営には会員増による増収にも期待したいと思います。また時々の状況を精査しながら毎月の理事会に財務状況の報告を致します。

1. 本年度の諸会費の内訳及び納入期限は、下記の通りと致します。

(1)	入	会	金	50,000 円	入会時に	納入
(2)	年	会	費	250,000 円	年2回に	分割
(3)	周年記念	事業積立	金	12,000 円	年2回に	分割
(4)	スマイル	ルボック	ス	12,000 円	年2回に	分割
(5)	臨 時	会	費		随	時

上記のうち (2). (3). (4). の納入日は、それぞれ7月1日及び1月1日です。 会費等は現金・小切手の持参もしくは銀行振込で納入してください。

2. 会費等の振込先は下記の銀行口座とします。

銀 行 名 八千代銀行 大和支店

口座番号 普通預金 0711972

口座名義 大和中ロータリークラブ 会計 藤 塚 勝 明

- 3. 当クラブの 2014 ~ 2015 年度会計予算は、別紙の通りとします。
- 4. 理事会の要求があった場合、及び年度末に理事会に対しクラブの全てに関する会計報告を致します。
- 5. その職務に通常付随する任務を行います。

2014~2015年度 一般会計予算案

(平成26年7月1日~平成27年6月30日)

(単位 円)

禾	—— 斗	目	 予 算	備考
収	前	年 度 繰 越 金	0	
1	年	会 費	10,750,000	前期@125,000円×43人 後期@125,000円×43人
入	入	会 金	50,000	@50,000円×1人
0	ビ	ジター会費	87,500	@2,500円×35人
	雑	収入	1,000	預金利息等
部	合	計	10,888,500	
		例 会 費	3,587,000	例会食事代(配膳料を含む)
		理事会費	150,000	理事会・諮問委員会
	ク	事 務 局 費	1,080,000	(80,000円+交通費10,000円)×12ヶ月
		事務所賃借料	900,000	@75,000円×12ヶ月
支	ラ	渉 外 費	430,000	対外慶弔費・幹事会、賛助金等
	ブ	慶 弔 費	50,000	クラブ内慶弔費
	運	贈答費	25,000	記念品、お礼
	営	通信費	200,000	電話代、FAX代、振込料、ネット代、切手代、HP接続料
		図 書 費	120,000	「友」、「ザ・ロータリアン」購読料他
	費	印 刷 費	310,000	活動計画書、ポケット名簿等印刷代
		文具費・備品費	600,000	コピー機等事務機メンテナンス、消耗品、事務用文具等
出		雑費	1,000	
		小 計	7,453,000	
		出席委員会	40,000	皆出席記念品
	ク	クラブ会報委員会	140,000	作成費用3月分毎
	ラ	親睦活動委員会	450,000	
	ブ	プログラム委員会	320,000	
0		公共イメージ委員会	120,000	HP管理費用
	奉	ロータリー情報委員会	20,000	
	仕	会員増強・会員維持	30,000	
	<u> </u>	小 計	1,120,000	
		地区資金	1,032,000	前期 @12,000円×43人 後期 @12,000円×43人
	地	地区大会分担金	322,500	@7,500円×43人
	区	地区協議会費	112,000	登録料 @8,000円×14人
部	l [I · M 分担金	344,000	@8,000円×43人
	費 [米山奨学会	215,000	前期 @2,500円×43人 後期 @2,500円×43人
	Ĺ.,	小計	2,025,500	
	RI負担金	人頭分担金	255,000	前期@US\$27×43人 後期@US@26×43人
		小 計	255,000	
	予	備費	35,000	
	合	計	10,888,500	

2014~2015年度 奉仕会計収支予算案

(平成26年7月1日~平成27年6月30日)

(単位:円)

	科目	予 算	摘 要
収	前 年 度 繰 越 金	2,641,244	
入	スマイル	1,500,000	例会スマイル
(I)	雑 収 入	300	預金利息
部	合 計	4,141,544	
	職業奉仕	200,000	
支	奉仕プロジェクト	650,000	
出	姉妹クラブ友好	400,000	
0	記 念 品 代	250,000	
部	周年記念事業積立会計に繰り入れ	500,000	
	予 備 費	2,141,544	
	合 計	4,141,544	

2014~2015年度 周年記念事業積立会計収支予算案

(平成26年7月1日~平成27年6月30日)

(単位:円)

		科		目			予	算	摘 要
収	前	年	度	繰	越	金	2,549	9,179	
入	会	員	利	責	立	金	510	6,000	前期@6,000円×43人 後期@6,000×43人
<i>(</i>)	奉	仕	会	計	ょ	り	50	0,000	
部	雑		1	X		入		200	預金利息
	合					計	3,56	5,379	

2014~2015年度 青少年育成基金会計予算案

(平成26年7月1日~平成27年6月30日)

(単位:円)

	科目		予 算	摘	要
収	青少年育成基金。	こり	1,956,958		
人 [寄 付 · 雑 収	入	100		
部	合	計	1,957,058		
支	青 少 年 育 成 基	金	300,000		
支出の	繰越	金	1,657,058		
部	合	計	1,957,058		

2014~2015年度 別途繰越金会計収支予算案

(平成26年7月1日~平成27年6月30日)

(単位:円)

		科		目			予	算		摘	要	
収	前	年	度	繰	越	金	1,13	4,952				
人	雑		1	X		入		35				
部	合					計	1,13	4,987				

■ クラブ運営委員会 ■

担当役員 髙 橋 政 勝委 員 各担当委員長

○活動方針

クラブ運営委員会は、クラブの活動をしやすく、そして活発に活動が出来、より効果 的な運営を図りたいと思います。

○実施計画

各委員会より提案された、クラブ活動計画をスムーズに実施されるよう充実のある委員会に協力、支援をしたいと思います。

──(イ)ロータリー情報・クラブ研修委員会 ──

 委員長 岸
 幸博

 研修リーダー 高 橋
 清

 副委員長 伊藤英夫

○活動方針

ロータリー奉仕の理念と、五大奉仕、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕をよく理解し、これからのロータリーの在り方を、皆で考えます。職業奉仕の理念、奉仕の哲学をなくすることは、もうロータリーの存在が否定されたことになると、先のRI会長である田中作治氏も言っています。今年度テーマ「心からの行動を」を基に会員皆で勉強しましょう。

○実施計画

- (1) 定期的にオリエンテーションを実施し、ロータリーの奉仕について話し合います。
- (2) 研修リーダーを中心に、RI の知識、情報を提供します。

---(ロ)クラブ会報委員会 =

委員長 石川達男副委員長 富澤 克司

○活動方針

本年度の運営方針(会長ターゲット)の"Heartful Action 心からの行動を"をテーマに会報制作に取り組みます。そして、クラブの仲間の意思疎通を図り、ロータリーの価値観の共有を目指します。また、会員増強にも繋げていける様な紙面づくりを目指します。

○実施計画

毎週の例会や家族例会などの行事を、会報に正確に記録、保存していきます。 会員の例会での写真を多く掲載して、その場の雰囲気も伝えられるようにしてまいります。

---(ハ)プログラム委員会 -----

○活動方針

ロータリークラブの親睦・奉仕の源は週一度の例会にあります。例会の充実こそ会員 の満足度を測るバロメーターです。その中でも、例会のプログラム構成は、重要な要素 です。毎週のプログラムの充実を図り、会員が「ハートフル」な気持ちになれるように 努めます。

○実施計画

- (1) 各界の卓話者を選定し、充実した例会を企画します。
- (2) 夜間例会・移動例会を積極的に組み入れます。
- (3) 各委員会との連携を図ります。
- (4) 丁寧な委員会運営に努め、委員会の意思疎通を図ります。

年間プログラム予定表

月	日	曜日	時間	事 項	内容	担当
	3	木	12:30	例会(1721 回) 挨拶	「就任にあたり」 山崎 賢二 会長 小柳 智裕 幹事 「Heartful Action 心からの行動を」	会長・幹事
	10	木	12:30	例会(1722 回) 第 1 回クラブ協議会	「年度始めにあたり」	会長・幹事
7	13	日		例会(1723 回) 移動例会	地引網 「松風園の皆様と共に」 場所 二宮海岸	奉仕プロジェクト
月	17	木		7月13	日(日)の振替休会	
	24	木	12:30	例会(1724 回) 卓話 ゲストスピーカー	大和の埋もれた昭和史 その1 「雷電を作った台湾少年工 高座海軍工廠物語」石川 公弘 氏	プログラム 紹介者 橋本吉宣会員
	31	木	12:30	例会(1725 回) 第 2 回クラブ協議会	「ガバナー公式訪問に備えて」 磯部芳彦ガバナー補佐を囲んで	会長・幹事
	7	木	12:30	例会(1726 回) 卓話 ゲストスピーカー	「地球温暖化について」 横浜地方気象台調査官 中島 壽美夫 氏	プログラム 紹介者 横澤創会員
8	14	木		取り止め例会(クラン	ブ定款第6条第1節(C)による)	
月	21	木	12:30	例会(1727 回) 第 3 回クラブ協議会	「ガバナー公式訪問」 渡辺治夫ガバナーを迎えて 「Light Up Myself 自分自身に輝きを」	会長・幹事
	28	木	18:30	例会(1728 回) 夜間移動例会	「会員増強について」 場所 北京飯店	会員増強 親睦活動
	4	木	12:30	例会(1729 回) 卓話 ゲストスピーカー	「体にあったスイングとギアで、 あなたもシングルプレーヤー」 湘南ゴルフピット経営クラフトマン 森 裕起 氏	プログラム 紹介者 入江公敏会員
9	11	木	12:30	例会(1730 回) 卓話	「私の履歴書」 髙橋 政勝 会員	プログラム
月	18	木	12:30	例会(1731 回) 卓話 ゲストスピーカー	「社会が子どもの学校だ」 浅野中学・浅野高校 元校長 淡路 雅夫 氏	プログラム 紹介者 辻彰彦会員
	25	木		例会(1732 回) 卓話 夜間移動例会	「日本酒ソムリエによるお酒の楽しみ方」 女性利き酒師 丹羽 さくら 氏 場所 海鮮市場(瀬谷)送迎あり	プログラム 紹介者 山崎賢二会員

特 別 事 項			Ė	H	結	婚記念日	創	業記念日	入	会記念日
7/3(木) 定例理事会		会 <u>員</u> 原嶋		配偶者 北砂仁美				小栁		野口
7/10休		郡司	23	北沙山天				藤田(方)		-
前年度会計報告 古郡会員	24	石P FJ								·
会計監査 後藤、髙橋清会員								高橋(清)		
7 /31 休 クラブ協議会 「ガバナー公式訪問に備えて」							20	石川(達)	23	尚儁(侑 <i>)</i>
会員増強及び拡大月間	4	髙橋(政)	9	山崎桂子	8	石川(達)	4	長谷川	3	石川(健)
8 / 7 休)定例理事会	12	古木	20	池澤香織	22	小栁				
8 /21 休 ガバナー公式訪問	30	舘盛			27	北砂				
新世代のための月間	18	辻	2	藤塚昭子	15	松崎	1	後藤	9	長野
9 /11 休 定例理事会	18	長谷川	6	富澤志津子			1	引田		
9 /28 (日) 座間 RC45 周年			26	郡司禎子			10	入江		
			28	古郡京子			24	辻		

月	日	曜日	時間	事	項	内	容	担当
	2	木	12:30	例会(1733 D 卓話 ゲストスピー		「米山月間にあた 米山奨学生		米山奨学
	9	木	12:30	例会(1734 li 卓話 ゲストスピー		「日本の安全と平 海上自衛隊第4空 海将補		プログラム 紹介者 野口宏会員
10	16	木	12:30	例会(1735 D 卓話 ゲストスピー		「景気と経済」 八千代銀行		プログラム 紹介者 竹内彰会員
月	18 19	土日		移動例会(1	736 回) 地	位区大会 ホスト	クラブ 横須賀	RC
	23	木			10月19日	日地区大会の振替体	会	
	30	木	18:30	例会(1737 I 夜間移動例会 第 4 回クラフ	÷	「地区大会を終え」 「イニシエーショ 歓迎会」	_	会長・幹事 親睦活動
	6	木	12:30	例会(1738 D 卓話	回)	「ロータリー財団」 ロータリー財団学		R 財団 紹介者 後藤定毅会員
11	13	木	12:30	例会(1739 li 卓話 ゲストスピー		「燃える氷 メタン 日本がエネル 産業技術総合研究	/ギー自給国に」	プログラム 紹介者 野口宏会員
月月	20	木	12:30	例会(1740 li 卓話 ゲストスピー		「先端医療はどこ 医療関係者	まで進む」	プログラム 紹介者 引田俊一会員
	27	木			11 月	29 日の振替休会		
	29	土		例会(1741 D 移動例会	回)	「クリスマス家族	会」	親睦活動
	4	木	12:30	例会(1742 li 卓話	可)	「年次総会」 「私の履歴書」上	田 利久 会員	会長・幹事 プログラム
12	11	木	12:30	例会(1743 li 卓話 ゲストスピー		大和の埋もれた昭 「インドシナ難民大和党 かながわ難民定住 桜	匡住センターの歩み」	プログラム 紹介者 横澤創会員
月	14	日		例会(1744 D 移動例会	回)	「3クラブ合同交通 場所 大和自動車		職業奉仕 奉仕 プロジェクト
	18	木			12 月	14 日の振替休会		
	25	木	12:30	例会(1745 D 第 5 回クラフ		「半期を終えて(半期報告)」	会長・幹事

特 別 事 項		誕生	Ė	日	結	婚記念日	創	業記念日	え :	会記念日
		会 員		配偶者						
米山月間・職業奉仕月間 		小栁		梅田安代				中島		入江
10/9 休 定例理事会	18	北砂	27	神作道江	18	入江	3	苗加	16	藤塚
	26	藤田(方)			20	郡司	18	石川(健)	18	古木
					22	北島			26	中島
					24	梅田			28	引田
					30	藤田(方)			30	髙橋(政)
ロータリー財団月間	9	梅野	6	番枝美子	3	後藤	1	鈴木	1	北島
11/13 休) 定例理事会	12	野口	16	藤田(方) 真佐子		阿萬	1	野口	1	竹内
11/26 (水) 4クラブ合同ゴルフコンペ			21	梅野義信		橋本(吉)	6	北砂	10	梅野
					18	山崎	13	橋本(日)		
			27	石川(達) 智子	21	橋本(日)	27	郡司		
			27	野口陽子			30	池澤		
				髙橋(政)						
			23	瑠璃子						
家族月間		岸	3			長野		竹内		長谷川
12/11 休 定例理事会	18	山崎	4	舘盛礼子		野口	10	松崎	3	松崎
			30	辻 明美			20	原嶋	8	郡司
									10	舘盛

月	日	曜日	時間	事	項	内	容	担当		
	1	木		取り止め	め例会(クラ)	ブ定款第6条第1節(C)による)				
	8	木	12:30	例会(1746 D 挨拶	1)	「年頭にあたり」	山崎 賢二 会長	会長・幹事		
1	15	木			1月	16 日に振替休会				
月	16	金		例会(1747 L 移動例会	回)	「4 クラブ合同賀 担当クラブ 大和		会長・幹事		
	22	木	12:30	例会(1748 li 卓話 ゲストスピー		「江戸しぐさで お 江戸しぐさ振興会		プログラム 紹介者 橋本日吉会員		
	29	木	12:30	例会(1749 li 卓話	国)	「私の履歴書」	長野 俊八 会員	プログラム		
	5	木	12:30	例会(1750 li 卓話 ゲストスピー		「どうなる今年の 野村証券本部	景気」	プログラム 紹介者 入江公敏会員		
2	12	木	12:30	例会(1751 D 卓話 ゲストスピー		「興味津々 プロジュ		プログラム 紹介者 入江公敏会員		
月	19	木		例会(1752 L ロータリーテ 移動例会		「地域の皆さんと共 場所 大和式礼	に楽しむ落語会」	公共イメージ 奉仕プロジェクト 職業奉仕		
	26	木	12:30	例会(1753 D 卓話 ゲストスピー		「JICA の人道支持 力隊として体験し JICA 横浜・青年	したこと」	プログラム 紹介者 横澤創会員		
	5	木	12:30	例会(1754 li 卓話 ゲストスピー		「英知と勇気と情 大和青	熱で」 年会議所理事長	プログラム 紹介者 梅田秀雄会員		
	8	日		移動例会(17	755 回)	第6グループI	M(厚木中 RC z	トスト)		
3	12	木			3月8日	移動例会の振替休	会			
月	19	木	18:30	例会(1756 L 夜間移動例会		「 I Mを終えて」 「イニシエーションス	ピーチと歓迎会」	会長・幹事 親睦活動		
	26	木	12:30	例会(1757 D 卓話 ゲストスピー				プログラム 紹介者 横澤創会員		

特 別 事 項	誕 生	上 日 配偶者	結婚記念日	創業記念日	入会記念日
ロータリー理解推進月間	1 引田	1 石川(健) 早百合		16 古木	1 藤田(方)
1 / 8休 定例理事会	4 松崎 9 竹内	 11 橋本(吉)	17 伊藤 26 古木	17 伊藤	6 山崎 8 鈴木
	19 梅田	12 小柳恵美子			12 富澤
	21 長野	20 長谷川真起子			23 苗加
	21 北島	23 上田郁代			
	23 上田	23 伊藤克枝			
	28 富澤	24 橋本(日) 誠子			
		29 松崎祐子			
世界理解月間	2 石川(健)	17 古木磯子	20 石川(健)	1 髙橋(政)	28 古郡
2 /12 休) 定例理事会	4 橋本(吉)			25 上田	
	12 髙橋(清)				
	13 池澤				
	14 入江				
	15 青柳				
識字率向上月間	5 横澤	21 髙橋(清) 田鶴子		1 古郡	1 石川(達)
3 / 5 休)定例理事会	6 神作	22 青柳恵美子	17 中島	8 横澤	1 橋本(吉)
	18 伊藤	27 阿萬真美子	21 青柳		3 神作
	19 古郡	27 内两六人1	31 神作		4 岸
	31 番				15 橋本(日)
					28 小柳

月	H	曜日	 時間	事		内	 容	担当				
	2	木	12:30	例会(1758 回 卓話 ゲストスピー])	「がん治療はここる	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	プログラム 紹介者 引田俊一会員				
	9 木 12:30			例会(1759 回 卓話])	「私の履歴書」	プログラム					
月月	16	木	12:30	例会(1760 回 卓話 ゲストスピー		「東京電力の向かる	プログラム 紹介者 野口宏会員					
	23	木			4月	25 日の振替休会	25 日の振替休会					
	25	土		例会(1761 回	₩.	如味活動						
	26	日日		一泊家族例会		東北被災地応援ツ	親睦活動					
	30	木		取り止め	i (C) による)							
	7	木	12:30	例会(1762 回 卓話 ゲストスピー		「日米同盟の深化 緊張 米海軍司令官 スティーブン〕	緩和に向けて」	プログラム 紹介者 横澤創会員				
5	14	木	12:30	例会(1763 回 第 6 回クラブ		「次年度に向けて」 会長エレクト 橋本		会長エレクト				
月	21	木	12:30	例会(1764 回) 卓話 ゲストスピーカー		「あれから 20 年 どうなるオー 弁護士						
	28	木	18:30	例会(1765 回夜間移動例会	J)	「創立記念日を祝い 傘寿・古希	へ、 会員を祝おう」	親睦活動				
	4	木	12:30	例会(1766 回 卓話 ゲストスピー		「健康はやさしい部 きなりの部屋代表		プログラム 紹介者 橋本日吉会員				
6	11	木	12:30	例会(1767 回 第7回クラブ		「年度終了にあたり	会長・幹事					
月	18	例会(1768 回) 木 12:30 挨拶])	「一年を顧みて」 山 小	会長・幹事						
	25	木		取り止め	例会(クラン	ブ定款第6条第1節	i (C) による)					

特 別 事 項	誕生					結婚記念日		創業記念日		入会記念日	
ローカリー雑計日間	2 阿	頂面		配偶者 横澤たづ子	2	藤塚	1	番	1	 辻	
ロータリー雑誌月間											
4 / 9休 定例理事会	11 藤			後藤久子		上田		藤田(重)		梅田	
4 /19 (日) 地区協議会	20 鈴	介不	21	北島光代		髙橋(政)		梅田		阿萬	
					13	竹内	1	岸	18	番	
					18	古郡	1	山崎	20	原嶋	
					29	横澤	1	青柳			
					29	長谷川	8	舘盛			
							29	梅野			
5 /14 休 定例理事会				中島條子				藤塚	1	池澤	
	15 藤	(重)	11	竹内晴美	18	舘盛	22	北島			
	15 橋	(日)	28	入江普美	21	番	23	富澤			
	22 中	鳴			27	髙橋(清)					
	24 芷	加									
趣味職業別親睦活動月間	11 後	於藤	9	長野冨美子	1	富澤	5	橋本(吉)	13	横澤	
6 /11 休) 定例理事会							10	神作	19	青柳	
							21	長野	23	藤田(重)	
							28	阿萬	23	上田	
									23	伊藤	

── (二)親睦活動委員会 ──

委員長 神 作 方 已 宏 宣 彰 民 宏 宣 彰 男 師 有 中 苗 加 真 敬

○活動方針

ロータリーの原点は親睦と考えます。

メンバーのみならず家族の皆様が「心から」ロータリーを楽しみ理解頂けるように、 中クラブを縁の下でサポートして参ります。

- ○実施計画 (諸事情での変更はご容赦ください。)
 - (1) クラブの例会
 - ○ゲストビジターをお迎えし、指定の席にご案内いたします。
 - ○ソングリーダー並びにロータリーソングの手配を担当いたします。
 - ○メンバーの各記念日にお祝いの品を用意いたします。
 - ○例会運営の円滑を担保する為、SAA との連携を強くします。
 - ○移動・夜間例会の懇親会を担当いたします。
 - ○他の委員会からの協力要請があれば出来る限り協力をいたします。
 - (2) 家族例会(本年度は家族例会を2回といたします。)
 - ○第1回家族例会「日本一早いクリスマス例会」

於: 2014年11月29日

○第2回家族例会「一泊例会けっぱれ岩手 被災地応援の旅」

於:2015年4月25~26日 親睦と心の奉仕を兼ねて~

委員長 橋 本 日 吉 副委員長 原 嶋 賢一郎

○活動方針

ロータリーと言うと先ず、例会出席 100% 義務と声高らかに簡単に言ってしまいがちですが、結果として一年間を通して出席率が 100% に近い記録が残せるようにしていきたいと思います。単に出席率発表委員会にならないように努めます。

○実施計画

- (1) 会長ターゲットの [Heartful Action 心からの行動を] を、会員一人一人が理解して、それぞれの場で実践できるように支援していきます。
- (2) 親睦活動委員会やプログラム委員会と連携して、出席に繋がる楽しい例会になるように努めます。
- (3) 皆出席者の表彰

担当理事 古 郡 清 宣 郡 寄 吉 宣 男 治 審 澤 別 古 木 勝 治 彰 安 員 古 木 内 郡 司

○活動方針

より効果的なクラブを目指すための活動です。地元地域や地元社会に奉仕プロジェクトをするためには、会員基盤を維持・増強しなければなりません。

会員が会員増強をするための最初の一歩の行動を起こすために、会員増強行動計画を立てます。

○実施計画

- (1)会長の目標である、より効果的なクラブを運営するために、純増4名以上を目指します。
- (2) 会員増強のため、夜間例会を開催します。
- (3) 職業分類担当と協力して職業分類表を整理します。
- (4) 他の団体と交流し、会員となるにふさわしい人を探し出します。

(イ)会員選考委員会 =

委員長後藤定毅 副委員長長野俊八

○活動方針

近年ロータリーの本質が変わったと言われます。一業種一人制、出席の意義等々の形骸化が、「ロータリー」の持つ品格や魅力を失わせているように思います。今年度の会長ターゲット『Heartful Action 心からの行動を』の意味を汲み、会員増強の活動結果による候補者が、真にロータリーのクラブライフを共有できる人かどうかを中心に選考を考え、単なる打算的、形式的な選考活動を排し、ロータリーの基本に戻るような委員会活動を進めてまいりたいと思います。

○実施計画

会員増強維持委員会から上がる候補者について、事業活動・地域活動・健康面・出席面・趣味等々の観点から、他の委員会の情報も踏まえて、我がクラブに相応しい人かどうかを基本として選考させて戴くこととします。

職業分類一覧表

(平成26年7月1日)

外 科 医 番 桂柳 大和中央外科 脳 神 経 外 科 医 引 田 俊 一 ライラッククリニッ 内 科 医	ク
	ク
内 医	
小 児 科 医 上 田 利 久 ウエダ小児科	
産 婦 人 科 医	
眼科医	
歯 科 医	
獣 医 松 崎 正 実 つきみ野松崎動物病	院
普 通 銀 行 竹 内 彰 (株)八千代銀行 大	和支店
郵	
不動産賃貸高橋政勝(有)髙橋	
ク 長谷川 清 (有)長谷川商事	
損 害 保 険 北 砂 明 彦 (株)オーシャニック	
生 命 保 険 小 柳 智 裕 (有)エフピーブレイ	ン
弁 進 士	
司法書士	
社会保険労務士	
税 理 士 阿 萬 正 巳 阿萬正巳税理士事務	所
経営コンサルタント	
工業薬品販売	
神 士 服 販 売	
家 具 販 売	
家庭用電気器具販売	
書籍販売	
新	
茶 販 売 梅 田 秀 雄 (株)渡邉園	
酒 類 売	
コンビニエンスストアー	

職業分類	3	会」	員	名	事 業 所 名
スーパーマーケット	伊	藤	英	夫	(有)イトウ
中 華 料 理	石	Ш	健	次	(株)北京飯店
日 本 料 理					
フレンチレストラン					
パン・ケーキ製造販売					
和菓子製造販売					
ホ テ ル 業					
ク リ ー ニ ン グ 業					
観 光 事 業					
自 転 車 販 売	長	野	俊	八	サイクルセンターナガノ
ビ ル 管 理					
自 動 車 販 売					
自 動 車 整 備					
ガソリンスタンド					
印 刷 業	石	Ш	達	男	大塚印刷(株)
機械部品製造	後	藤	定	毅	フジ工業(株)
設 備 機 械 輸 出					
電 子 部 品 製 造					
宗教	舘	盛	道	明	定方寺
画家					
農業	古	木	勝	治	古木農園
幼稚園					
学 習 塾					
運 業	古	郡		清	(有)緑運輸
物 流 代 行 業	神	作		彰	石井運輸(株)
不 動 産 管 理	山	崎	賢	$\vec{\underline{}}$	(有)山崎事務所
不 動 産 取 引	苗	加	真	敬	オーナーズ商事(有)
貸ビル業	富	澤	克	司	(有)惣永商事
貸 倉 庫	髙	橋		清	(有)文が岡商事
"	郡	司		守	(株)グンジ
インテリアコーディネーター					
建 築 設 計					
鉄 骨 建 築	藤	田	重	成	藤田商事(有)

職業分類		会		1 /	名	事 業 所 名
土 木	業					
木 造 建	築	藤	塚	勝	明	(有)藤塚工務店
住宅建	築					
屋根工事	業	藤	田	方	巳	(株)フジ工業
総 合 建 設	業	横	澤		創	ニッケン建設(株)
住 宅 設	備	岸		幸	博	岸木工(有)
建具製造販	売					
冷暖房空調設	備					
ガス機器エンジニ	ア					
水道工	事					
電 気 工	事	橋	本	吉	宣	橋本電気工事(株)
"		野			宏	野口電設(株)
建築材料販	売					
通信ケーブル工	業					
内 装 材 料 販	売	青	柳	文四	四郎	(株)和光堂
ソフトウェア開	発	辻		彰	彦	(株)システムステーション
通 信 設	計					
ネットワーク機器販	売	橋	本	日	吉	(株)東邦通信システムズ
制御機器設計・製	作					
プラスチック加工	業					
洋 楽 器 販	売	鈴	木	洋	子	(株)スズキピアノ商会
自 動 車 学	校	入	江	公	敏	大和自動車学校
葬 祭	業	梅	野	房	子	(株)林間葬祭
建築金物販	売	原	嶋	賢-	一郎	(株)大黒屋
葬 儀 貸 式 場 経	営	中	島		欠郎	(株)東京葬祭 大和式礼
生 花 小 売	業	北	島	照	介	(株)きたじま
清掃	業	池	澤	利	男	(株)昭和環衛公社

充填職業 39

未充填職業 46

 正
 中
 島
 康次郎

 副
 上
 田
 利
 久

 副
 岸
 幸
 博

 池
 澤
 利
 男

○活動方針

今年度、山崎賢二会長のターゲット「Heartful Action 心からの行動を」を受けて、 格式ある国際ロータリーの伝統を守る中で、より楽しい例会になる様に努めて参ります。

○実施計画

- (1) 例会の司会進行がスムーズに行えるように、会長、幹事、各委員会との連携を 図ります。
- (2) またどうぞ…との思いを込めて、ゲスト、ビジターを歓迎いたします。
- (3) 例会中の携帯電話、私語など基本的なマナー、ルールを明確化し、徹底を図り 秩序維持に努めます。
- (4) 例会の食事を工夫し、例会がより楽しく充実したものとなるよう努めて参ります。
- (5) 例会の基本的な目標の一つである会員相互の親睦を図るため、定期的な席替えなどを行います。

■ 奉仕プロジェクト委員会 ■

 担当理事
 松
 崎
 正
 実

 山委員長
 北
 砂
 時
 元
 元

 大
 市
 市
 市
 市
 市

 大
 市
 市
 市
 市
 市

 日
 市
 市
 市
 市
 市

 日
 市
 市
 市
 市
 市

 日
 市
 市
 市
 市
 市

 日
 市
 市
 市
 市
 市

 日
 市
 市
 市
 市
 市

 日
 市
 市
 市
 市
 市

 日
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市

 日
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 市
 <

○活動方針

奉仕プロジェクト委員会は、今年度も職業奉仕委員会と姉妹クラブ友好委員会で構成 してまいります。

従来、ロータリーの事業は単年度で計画・実施されておりましたが、当クラブではこ こ何年かは独自の継続事業を実施してまいりました。

その実績は価値ある事業と思われますので、今年度も計画・実施していきます。更に 新規の事業も検討し、今後継続できるよう計画していきます。

○実施計画

- (1) 松風園の方々を招待しての地引網の開催。(7月13日) 場所は二宮海岸を予定しております。
- (2) 3クラブ合同交通安全教室の開催。(12月14日)場所は大和自動車学校
- (3) ロータリーデイに市民の参加を呼び掛けて落語会を開催します。(27年2月19日) 場所は大和式礼
- (4) オレオレ詐欺防止のステッカーを作成し大和警察に寄贈します。(3クラブ合同を考えています)
- (5) 大和市主催の大和市交通安全自転車大会 [11/17] の開催にあたり、賞品の提供を考えております。

===(イ)職業奉仕委員会=

 委員長 石 川 健 次

 副委員長 原 嶋 賢一郎

 委 員 伊 藤 英 夫

 番 桂 柳

○活動方針

日本のロータリアンにとって、ロータリーの基本概念は職業奉仕であり、社会奉仕、 国際奉仕、青少年奉仕といった具体的な奉仕活動のバックボーンにも、異業種の集まり であるロータリーの特徴が反映しています。

職業奉仕の理念を理解することが他の奉仕団体とは一味違ったロータリーの素晴らし さを確認できるものと考えます。

○実施計画

- (1) Heartful Action を具現化するための、職業奉仕の研修の機会を設けます。
- (2) 大和中 RC における全ての奉仕活動が職業奉仕につながることを意識して、地域社会における奉仕プロジェクトに協力します。
- (3) 会員のそれぞれの職業のスキルが、どのようにクラブの奉仕活動に生かすことができるか常に考えながら活動します。

■ (ロ)姉妹クラブ友好委員会 ■

 委員長長谷川
 清

 副委員長中島康次郎
 毒

 香員橋本日吉
 苗加真敬

○活動方針

日韓関係が政治的に冷え込んでいる現在においては、相互理解と友好を増進する役割を担うのは民間であり、とりわけ今だからこそロータリーの出番であるともいえます。

私達、大和中ロータリークラブは大韓民国・東慶州ロータリークラブと姉妹クラブ関係にあります。姉妹締結以来32年間におよぶ両クラブの関係を再び振り返り、今後も確実に未来へと続いていく友好の輪づくりを、さらに継続していきます。

特に、ロータリー歴の浅い会員各位の積極的なご参加をお願いします。

○実施計画

- (1) RI 第 3630 地区 東慶州ロータリークラブの訪日への対応
- (2) 東慶州ロータリークラブの第37・38代会長離就任式への公式訪問
- (3) 姉妹クラブによる新規事業実施を模索

____(ハ) スマイルボックス委員会 ____

 委員長 青 柳 文四郎

 副委員長 藤 塚 勝 明

 委 員 石 川 健 次

○活動方針

スマイルボックス委員会は、例会に出席した会員の浄財を頂き、他会員と共に協力して奉仕活動の資金として活用します。ぜひご協力お願いします。

■ ロータリー財団委員会 =

 担当理事
 長
 野
 俊
 八

 副委員長
 岸
 幸
 博

 委
 員
 鈴
 木
 洋
 子

 藤
 田
 重
 成

○活動方針

ロータリー財団は、国際ロータリーの慈善部門でロータリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられています。

ロータリー財団は活動範囲が多岐にわたっております。

本年度会長テーマ「Heartful Action 心からの行動を」の意味に基づいて、目標達成には会員各位のご協力とご理解を載けるように行動してまいります。

○実施計画

- (1) ロータリー財団月間には地区財団関係者、あるいはロータリー財団奨学生の卓話を戴きます。
- (2) ロータリー財団の概要と個人寄付状況を記した情報を、提供本人に手渡してご 理解を戴きます。
- (3) ロータリー財団に係る事項を順次報告してまいりたいと思います。

――(イ)米山奨学委員会 ―――

委員長 梅 田 秀 雄 副委員長 神 作 彰 委 員 舘 盛 道 明 中 西 功

○活動方針

米山奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生に対し、奨学金の支給、支援を行い、ロータリー運動の良き理解者として国際社会で活躍して頂くことを目的としています。

今年より約2年間、当クラブが「奨学生世話クラブ」を担当しますので、これを機会に米山奨学に対するご理解をより深めて頂き、ご協力をお願い致します。

○実施計画

- (1)米山奨学金寄付目標金額の達成を目指します。(20,000円/1人)
- (3) 米山月間(10月)には、米山奨学事業についてご理解頂くための卓話を行います。

■ 青少年育成基金委員会 =

委員長 髙 橋 政 勝 副委員長 梅 野 房 子 委 員 番 桂 柳

○活動方針

基金運用基準に基づいた目的、運用方針を踏まえて、地域の青少年による文化、教養、スポーツ等の社会教育を助成し、もって青少年の健全なる育成を図ります。

○実施計画

- (1) 実施要項により毎年大和市内中学校が申請します。
- (2) 申請者を事前審査し、選考します。

⇒ 公共イメージ委員会 ≡

担当理事 北 砂 明 彦副委員長 辻 彰 彦委 員 引 田 俊 一

○活動方針

本年会長運営方針「Heartful Action 心からの行動を」の下、公共イメージ委員会は各委員会と密に連携を取り合い、ロータリーの認知度向上に尽くしてまいります。認知させることも必要ですが、認知されるような行動を起こしてまいります。

○実施計画

- (1) 各委員会と連携を図り、情報の共有化を行い、公共イメージの向上に努めます。
- (2) ホームページの活用と利便性の追求をします。
- (3) 奉仕プロジェクトの際認知されるよう、工夫を凝らしてまいります。
- (4) 地域へのメッセージも行ってまいります。

同好会

■ ゴルフ同好会 ■

会長野口 宏阿萬正巳

○活動方針

会員相互の親睦をより深める事が出来るように、楽しいゴルフコンペを企画いたします。

○実施計画

11月26日 ロータリー4クラブ合同コンペ その他

三三 ノルディック・ウォーク歩こう会 三

会 長 上 田 利 久 副会長 舘 盛 道 明 コース顧 入 江 公 敏

○活動方針

二本の杖を使っての、老人から若者まで一緒に楽しめる、エクササイズの効率のよい …歩く禅と言われています。

○実施計画

年1~2回、湘南海岸方面への散策を予定しています。

		正実	俊八	明彦	- 真連			諮問委員会 (会長・歴代会長)	委員会 公共イメージ委員会	野 俊八 理事·委員長 ◎北砂 明彦	幸博 副 奏 員 長 ○ 注 **1 1 1 2 1 1 1 1 1 1	34 并十	tH 重成			秀雄	一	田 		委員会	福 內聯 指名委員会	居子	桂柳 開館 道明 橋本	健次 小栁	横舞	梅田 秀雄 【 序 華博				本可王乙幸·10	∓ 		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
構成表	古郡	松崎	財団 長野	ージ 北砂 明	事				ロータリー財団委員会	理事・委員長 ◎長野	副委員長 ○岸		~ _	1 1 2 1	米口獎学	国	副 委 員 長 ○神作	耜		青少年育成基金委員	1	直			\vdash	小計覧台 - 本 本 本 本 本 本 本 本.	-				·BI相它解議令	1	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
ラブ委員会構成表	ll	理事 奉仕プロジェクト	理事 ロータリー	理事 公共イメ	神 間 中華			12名	エクト委員会		公開				记 [.	○石川 健次	()京馬湾一部 一	 K ‡	(本)	, 方好委員会			橋本 田計	苗加真敬	"九八米目公					
ークリーク	ll	高橋 政勝	橋本 日吉	小栁 智裕	藤塚 勝明	中島康次郎	車幸 丰	理事会	奉仕プロジュ	理事・委員長		後国								茶買			姉妹クラブ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	三級			H - 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	イベールが開発して、	文 回 水 耳	X X		
大和中口		副 会 長	会長エレクト		会	会場監督	直前会長		会員增強·会員維持委員会		<u>() (</u>					—————————————————————————————————————	会貝選考会貝会	\square	奏 員 長 ○ 長野	- 1	湯監督 (出席参員会		副 委 員 長 ○原嶋賢一郎				\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	活動委員
									クラブ運営委員会	役員・委員長 ◎髙橋 政勝	R情報・クラブ研修委員会	蝉	が開発し、自動	X \(\frac{1}{2}\)		クラブ会報委員会	員 長 ◎石川	国	ш	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		四次 以 以 () () () () () () () () ()	ス ス の の の 職 工 条	入江 公飯		製 腔活動委員会	長 ○神作	国	委員長 ○野口		一回中 一回中 一回日 一回日 一回日 一回日 一回日 一回用 三月 一回用 三月 一回用 □回用 □回用		十

会 員 名 簿 (アルファベット順) (別表 (2))

	-	, , , , , , ,	職業分類	事業所名	TEL
分	番	(フリガナ)	生年月日年令	郵便番号 事業所所在地	FAX
類	号	氏 名	入会年月日 年数	郵便番号 自宅住所	TEL
		7-12 -4.1	税理士	阿萬正巳税理士事務所 所長	261-4567
	1	アマン マサミ 阿 萬 正 巳	昭 36.4.2 53	242-0021 大和市中央4-6-27	© 261-4573
			平 21.4.9 5	252-0804 藤沢市湘南台5-3-8	0466-43-7982
A		アオヤギ ブンシロウ	内装材料販売	㈱和光堂 取締役	275-0101
	2	青 柳 文四郎	昭 3.2.15 86	242-0006 大和市南林間1-15-11	© 275-2592
			平 15.6.19 11	242-0013 大和市深見台4-6-11	263-2227
		バン ケイリュウ	外科医	大和中央外科 院長	261-6509
В	3	番椎柳	昭 6.3.31 83	242-0021 大和市中央5-2-7	© 261-6509
			昭 60.4.18 29	242-0021 大和市中央5-2-7	261-6509
		フジタ マサミ	屋根工事業	(株)フジ工業 代表取締役	261-2240
	4	藤田方巳	昭 22.10.26 66	242-0018 大和市深見西2-7-18	© 261-6676
			平 25.1.1 1	242-0018 大和市深見西2-7-18	265-5788
		フジタ シゲナリ	鉄骨建築	藤田商事街 取締役	274-7066
	5	藤田重成	大 10.5.15 93	242-0006 大和市南林間1-5-15	© 275-5294
			昭 53.6.23 36	242-0006 大和市南林間1-5-15	274-3931
		フジツカ カツアキ	木造建築	예藤塚工務店 代表取締役	261-1740
F	6	藤塚勝明	昭 19.4.11 70	242-0017 大和市大和東1-9-20	© 264-6943
			昭 61.10.16 27	242-0017 大和市大和東1-9-20	261-1740
		フルゴオリ キヨシ	運送業	(有)緑運輸 代表取締役	261-5580
	7	古郡 清	昭 18.3.19 71	242-0021 大和市中央7-16-15	© 261-4572
			昭 60.2.28 29	242-0017 大和市大和東1-10-15	261-0327
		フルキ カツハル	農業	古木農園 代表	276-0801
	8	古 木 勝 治	昭 11.8.12 77	242-0002 大和市つきみ野3-3-13	© 276-0288
			昭 54.10.18 34	242-0002 大和市つきみ野3-3-11	274-7632
		ゴトウ サダキ	機械部品製造	フジ工業㈱ 代表取締役	251-6100
	9	後 藤 定 毅	昭 18.6.11 71	252-0004 座間市東原2-16-26	© 229-3659
G			昭 55.7.10 33	243-0023 厚木市戸田1086	228-2157
		グンジ マモル	貸倉庫	(株)グンジ 代表取締役	045-641-7336
	10	郡 司 守	昭 8.7.24 80	242-0012 大和市深見東1-4-31	① 045-753-0750
			再昭63.12.8 25	235-0021 横浜市磯子区岡村1-19-30	045-753-0750
		ハラシマ ケンゲロウ	建築金物販売	(株)大黒屋 代表取締役	262-0106
	11	原 嶋 賢一郎	昭 25.7.2 63	242-0018 大和市深見西3-6-22	© 263-6738
			平 18.4.20 8	242-0021 大和市中央4-1-22-107	264-3178
		ハセガワ キヨシ	不動産賃貸業	(有)長谷川商事 代表取締役	0465-47-3615
	12	長谷川 清	昭 29.9.18 59	256-0812 小田原市国府津3-2-26	£0465-49-0326
Н			平 24.12.1 1	254-0045 平塚市見附町1-28-708	0463-73-5047
11		ハシモト ヒヨシ	ネットワーク機器販売	(株)東邦通信システムズ 代表取締役	276-5828
	13	橋 本 日 吉	昭 25.5.15 64	242-0007 大和市中央林間1-10-7	© 276-8585
			平 13.3.15 13	242-0002 大和市つきみ野1-6-3-606	277-0888
		ハシモト ヨシノブ	電気工事業	橋本電気工事㈱ 代表取締役	261-6581
	14	橋 本 吉 宣	昭 46.2.4 43	242-0011 大和市深見3919-8	© 263-8574
			平 24.3.1 2	252-1134 綾瀬市寺尾南3-19-3	0467-71-3724

分	番	(フリガナ)		職業分	類	事業所名 役職名	TEL
		,		生年月日	年令	郵便番号 事業所所在地	FAX
類	号	氏 名		入会年月日	年数	郵便番号 自宅住所	TEL
		ヒキタシュン	ノエ	脳神経外科医	Ē	ライラック クリニック 院長	204-5551
Н	15	→ 1 11-	— —	昭 45.1.1	44	242-0004 大和市鶴間2-11-29 第 2 大和クリニックモール3F	© 204-5586
				平 22.10.26	3	242-0004 大和市鶴間1-27-12-203	
		イケザワ トシ	ナ	清掃業	•	(株)昭和環衛公社 代表取締役	261-1136
	16	池澤利		昭 47.2.13	42	242-0021 大和市中央3-10-17	
				平 25.5.1	1	242-0024 大和市福田7-39-6-705	269-9074
		 イリエ キミト	シ	自動車学校		大和自動車学校 常務取締役	262-1212
	17	入 江 公		昭 30.2.14	59	242-0018 大和市深見西4-3-29	© 261-9911
				平 17.10.13	8	253-0024 茅ヶ崎市平和町2-10	0467-87-8721
		 イシカワ ケン	ジ	中華料理	ı	㈱北京飯店 代表取締役	261-7160
I	18	石 川 健	次	昭 28.2.2	61	242-0021 大和市中央2-4-18	© 261-0127
				平 1.8.3	24	242-0021 大和市中央2-9-11	263-7470
		イシカワ タツ	オ	印刷業		大塚印刷㈱ 代表取締役	263-3838
	19	石 川 達	男	昭 26.5.13	63	242-0028 大和市桜森2-14-2	© 264-3230
				平 24.3.1	2	253-0105 高座郡寒川町岡田4-9-22	0467-75-8239
		イトウ ヒデ	才	スーパーマーケ	ット	(前イトウ 代表取締役	263-3000
	20	伊 藤 英	夫	昭 13.3.18	76	242-0005 大和市西鶴間4-7-5	© 263-5100
				昭 53.6.23	36	242-0005 大和市西鶴間4-7-5	263-3000
		カミサク アコ	ラ	物流代行業		石井運輸㈱ 代表取締役	277-5656
	21	神作	彰	昭 19.3.6	70	242-0007 大和市中央林間1-5-6	© 277-5711
				昭 58.3.3	31	242-0007 大和市中央林間1-5-6	277-5656
	00	キシュキヒ		住宅設備	0.4	岸木工(有) 代表取締役	261-4537
	22	岸幸	博	昭 24.12.5	64	242-0017 大和市大和東3-2-13	© 264-7476
				平 5.3.4	21	242-0017 大和市大和東3-2-13	261-4537
17	00	キタジマ テルニ		生花小売業	GO.	(株)きたじま 北島生花店 242-0002 大和市つきみ野3-25-2	275-7893
K	23	北島照	グト	昭 29.1.21	60		© 275-8718
				平 19.11.1 損害保険	6	242-0002 大和市つきみ野3-10-3 (㈱オーシャニック 代表取締役	274-5988 042-746-1810
	24	キタサゴ アキヒ		昭 37.10.18	51	252-0314 相模原市南区南台3-18-1 トミービル	© 042-748-9069
	24	北 砂 明	彦	平 23.7.7	2	242-0006 大和市南林間9-8-19	272-0435
				生命保険		(有エフピーブレイン 代表取締役	271-1212
	25	コヤナギ トモと 小 柳 智		昭 34.10.4	54	242-0007 大和市中央林間3-5-15-202	© 276-1718
	23	/j・ /ji 首 	竹口	平 14.3.7	12	242-0005 大和市西鶴間5-1-25-210	262-5474
				<u> </u>	12	つきみ野松崎動物病院院院長	275-4556
M	26	マッザキ マサ 松 崎 正		昭 25.1.4	64	242-0002 大和市つきみ野4-11-14	© 275-4552
111			<i></i>	昭 56.12.3	32	242-0002 大和市つきみ野4-11-14	275-4556
				自転車販売		サイクルセンターナガノ 代表	274-4439
	27	トガノ シュン 長 野 俊		昭 9.1.21	80	242-0006 大和市南林間1-19-11	© 275-1039
			•	昭 57.9.9	31	242-0006 大和市南林間1-19-11	274-4439
		Lhor lance	J	セレモニーホール 葬		(㈱東京葬祭 大和式礼 所長	264-4111
N	28	ナカジマ ヤスジ 中 島 康次		昭 25.5.22	64	242-0017 大和市大和東2-9-13	© 264-3896
				平 18.10.26	7	120-0005 東京都足立区綾瀬2-1-19	03-3838-3320
		ノ ガ マサ	3 2.	不動産取引	I .	オーナーズ商事(有) 代表取締役	274-1687
	29		ョン 敬	昭 37.5.24	52	242-0006 大和市南林間1-8-14	© 276-7155
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		平 26.1.23	0	242-0006 大和市南林間8-17-30	274-1687

分	番	(フリガナ)	職業分	類	事業所名 役職名	TEL
	号	(生年月日	年令	郵便番号 事業所所在地	FAX
類	万	口 石	入会年月日	年数	郵便番号 自宅住所	TEL
		ノグチ ヒロシ	電気工事業		野口電設㈱ 代表取締役社長	261-0896
N	30	野口宏	昭 42.11.12	46	242-0016 大和市大和南2-8-14	© 264-3161
			平 24.7.5	1	194-0004 東京都町田市鶴間1856-1-710	042-795-3637
		スズキ ヒロコ	洋楽器販売		(株)スズキピアノ商会 代表取締役	274-6683
S	31	命 木 洋 子	昭 21.4.20	68	242-0006 大和市南林間2-11-15-801	© 274-6683
			平 16.1.8	10	242-0006 大和市南林間2-11-15-801	274-6683
		タカハシ キヨシ	貸倉庫		(有)文が岡商事 代表取締役	261-5775
	32	髙橋清	昭 16.2.12	73	242-0028 大和市桜森3-15-6	£ 261-5790
			昭 62.7.23	26	242-0028 大和市桜森3-15-6	261-5775
		タカハシ マサカツ	不動産賃貸		(有)髙橋 代表取締役	261-7685
	33	髙 橋 政 勝	昭 12.8.4	76	242-0029 大和市上草柳4-6-4	© 261-8736
			昭 55.10.30	33	242-0029 大和市上草柳4-6-4	261-7685
		タケウチ アキラ	普通銀行		㈱八千代銀行 大和支店 支店長	261-3241
	34	竹内彰	昭 36.1.9	53	242-0016 大和市大和南1-4-4	© 264-0612
T			平 24.11.1	1	192-0363 八王子市別所1-53-2-6-303	042-679-0633
1		タテモリ ミチアキ	宗教		宗教法人曹洞宗定方寺 代表役員住職	274-0421
	35	館 盛 道 明	昭 21.8.30	67	242-0001 大和市下鶴間145	© 272-0757
			平 10.12.3	15	242-0001 大和市下鶴間145	274-0421
		トミザワ コクシ	不動産賃貸		(有)惣永商事 代表取締役	261-5577
	36	富澤克司	昭 35.1.28	54	242-0011 大和市深見3379	© 264-9500
			平 24.1.12	2	242-0011 大和市深見3379	261-5577
		ッジ アキヒコ	ソフトウェア	開発	(株)システムステーション 代表取締役	045-662-5811
	37	辻 彰彦	昭 35.9.18	53	231-0023 横浜市中区山下町74-1	① 045-662-5821
			平 22.4.1	4	248-0025 鎌倉市七里ガ浜東2-28-13	0467-31-5203
		ウエダ トシヒサ	小児科医		うえだこどもクリニック アドバイザー	274-6240
	38		昭 4.1.23	85	242-0003 大和市林間2-17-6	© 274-6355
			昭 53.6.23	36	242-0003 大和市林間2-17-6	275-1540
		 ウメダ ヒデオ	茶販売		(株)渡邉園 代表取締役	261-3744
U	39	梅田秀雄	昭 19.1.19	70	242-0017 大和市大和東1-6-6	© 263-2013
			昭 62.4.9	27	242-0011 大和市深見2244-1	262-6610
		ウメノ フサコ	葬祭業		(株) 林間葬祭	265-2304/265-4000
	40	梅野房子	昭 13.11.9	75	本店 242-0007 大和市中央林間3-19-1 大和店 242-0028 大和市上草柳2-17-15	© 264-1600
			平 17.11.10	8	242-0029 大和市上草柳2-17-15	265-0127
		ヤマザキ ケンジ	不動産管理		(有)山崎事務所 代表取締役	263-0328
	41	山崎賢二	昭 21.12.18	67	242-0017 大和市大和東1-9-9	© 264-0328
Y			平 6.1.6	20	242-0017 大和市大和東1-9-9	263-0328
		ヨコザワ ハジメ	総合建設業		ニッケン建設㈱ 代表取締役	045-432-3264
	42	横澤創	昭 25.3.5	64	222-0032 横浜市港北区大豆戸町353	© 045-432-3290
			平 3.6.13	23	242-0014 大和市上和田3444-4	269-5399

歴 代 会 務 分 担 表

□=役員・理事 エレクト=会長エレクト 職業=職業奉任 社会=社会奉任 国際=国際奉任 新世=新世代奉任 (青少年) クラブ=クラブ奉任 会報=クラブ会報 親睦=親睦活動 プログ=プログラム スマイル=スマイルボックス 組織=組織部門 選考=会員選考 増強=会員増強 分類=職業分類 情報=ロータリー情報 環境=環境保全 財団=ロータリー財団 米山=米山奨学 姉妹ク=姉妹クラブ友好 ポリオ=ポリオプラス 職情=職業情報 世界=世界親睦理解 監査=会計監査 青少年=青少年育成基金 運営=クラブ運営 ☆=地区委員

		<u>)</u>	歴 代	会会	務	分	担	表	◎委員長	€ ○副委	員長 △委	員	プログ 米山=:	=プログラ <i>』</i> 米山奨学	ム スマイル 姉妹ク =姉姉	=スマイル kクラブ友如	ボックス 子 ポリオ=	組織=組織語	ル門 選考 ス 職情=『	=会員選考 #業情報	增強=会員 世界=世界親	増強 分類	質=職業分類 監査=会計監	情報=ロ 査 青少年			環境保全 関連学			-~							
会 員 名 入会年月日	78~79	79~80	80~81	81~82	2 82~83	83~84	84~85	5 85~86	86~87	87~88	88~89	89~90	90~91	91~92	92~93	93~94	94~95	95~96	96~97	97~98	98~99	99~00	00~01	01~02	02~03	03~04	04~05	05~06	06~07	07~08	08~09	09~10	10~11	11~12	12~13	13~14	14~15
藤 田 重 成 S53年6月23日	◎広報 ○情報	◎情報 △財団	会計 令情報	◎選考	◎社会 ○米山	○広報		エレクト ブ 〇クラブ		○情報	◎情報	△増強	◎雑誌	副SAA	◎増強	△雑誌	○職業	△米山	△国際	△財団	△財団	◎米山	△出席	△スマイル	監査 ○雑誌	△雑誌 監査	△選考	○環境	△広報 △職業	△職業	△広報 雑誌	△職業 △米山	△財団	△米山	△米山	△財団	△財団
郡 司 守 S53年6月23日	◎増強 ○会報	◎国際 ○会報	◎プログ △出席 △スマイル	副幹事	幹事 グ 退会						△親睦 (再入会) S63.12.8	○プログ△国際	○職業	副会長 ◎クラブ	◎親睦	○米山	©SAA	○職業	△会報	◎財団	◎スマイル	SAA	○選考	◎職業	◎雑誌 △選考	◎出席	監査 ○米山	△親睦 監査	○新世	◎選考 △新世	会計	△分類 △広報	◎財団 ○スマイル	◎選考 監査	○米山 監査	○分類 △スマイル	△増強
伊藤英夫 S53年6月23日	◎出席 ○青少 合情報	◎青少 ○情報	◎情報	◎親睦 △財団	○社会	副幹事 副SAA	幹事	©SAA	◎増強	○スマイル△増強	◎選考	△会報	副SAA	◎プログ	エレクト ○クラブ	会長 △情報	○情報 △増強	◎情報	〇米山	△職業	△スマイル	○国際	○広報	△選考	◎出席 ○環境	会計 △選考	○スマイル ○環境	◎雑誌 ○社会	◎増強 △新世	○親睦 監査	△国際 監査	◎親睦	○SAA ○社会	△SAA 監査	○出席	副会長 ◎管理	○情報 △職業
上 田 利 久 S53年6月23日	◎雑誌 △分類	◎会報 ○分類	◎国際 ◎分類	△広報 △職業	○プロク△出席	が副会長	エレク	ト 会長ブ △情報	○情報	◎情報 ○ポリオ △雑誌	○ポリオ ○出席	◎選考	副SAA	○職業	○出席	◎雑誌 ☆	△職情	◎財団	○親睦	○増強	◎環境 △社会	△雑誌 ○財団	△広報	○親睦	◎広報 ○職業	○雑誌	○プログ△社会	◎米山 △国際 監査	◎選考 監査	○新世	○社会	○出席	◎分類	○スマイル ○職業	レ△選考	◎選考 △米山	OSAA
古 木 勝 治 S54年10月18日		△親睦	○親睦 ○プログ	◎会報	副幹事	幹事	©SAA	◎社会	◎財団		副会長 ◎クラブ	△職情	◎選考	△米山	◎広報	エレクト 〇クラブ	会長 △情報	○情報☆	◎情報	△選考	△職業	○青少	監査 △雑誌	監査 ◎スマイル	○財団	△環境	◎雑誌	△プログ △米山	○社会 △選考	△広報	△職業	△会報 △新世	△社会	○広報	△財団	△財団	△増強
後 藤 定 毅 S55年7月10日			△親睦	◎プロ:○国際	グ ◎会報 ○社会	会計	◎親睦	◎国際	◎スマイル	○社会 △プログ	副幹事 副SAA	幹事	○ポリオ △出席	©SAA	○国際 △広報	◎社会	◎雑誌	○クラブ	エレクト ◎組織	会長 △情報	○情報☆	◎情報	副会長 ◎クラブ	◎新世	◎親陸	◎選考	○財団○スマイル	◎職業	◎雑誌	◎会報	©プログ ☆	〇米山	○財団☆	★情報 ☆	会計 ★情報 △会報	△情報 △プログ 監査☆	○選考△プログ☆
高 橋 政 勝 S55年10月30日			△親睦	◎出席 △財団	◎選考 △青少	◎社会 △青少	◎米山○青少	◎青少	副幹事 副SAA	幹事	○プログ △クラブ	©SAA	◎会報	△増強	◎職業	○環境	エレクト ②組織	会長 △情報	○情報	◎情報	◎選考	◎増強	監査 △新世	副会長 ◎クラブ	○プログ○国際	◎財団 △国際	○雑誌 △国際	◎広報 ◎姉妹ク	◎国際	会計○スマイル	◎親睦	○財団 ◎広報	○職業	◎国際	○奉仕	△SAA △姉妹ク	副会長 ◎運営 ◎青少年
松 崎 正 実 S56年12月3日				△親睦	○スマイル △親睦	レ ○親睦 △社会	◎出席	◎会報	会計	◎親睦	○財団	◎財団	◎国際	○会報 △分類	○分類	◎分類	◎増強	副幹事 △環境	幹事	△分類		◎分類 スマイル	©SAA	○職業 △雑誌	◎環境 △会報	○広報 △出席	エレクト 組織	会長 △情報	◎財団 ○情報 △国際	○プログ○情報	◎広報	○親睦 監査	◎スマイル 監査	◎会報	副会長 ◎管理	◎出席 △奉仕	◎奉仕
長 野 俊 八 S57年9月9日					△親睦	○増強 △職業	◎雑誌 △青少	◎出席 ○青少	◎青少	○親睦 △青少	◎親睦	◎プログ	副幹事 △会報	幹事	△分類	◎SAA ○分類	◎分類 ○社会	副会長 ◎クラブ	○スマイル	△会報	○プログ	◎選考	△スマイル	◎環境○社会	エレクト ◎組織	会長 △情報	○情報	◎情報 △国際	○SAA △財団	◎米山 △国際	◎分類	会計	◎選考 監査	○プログ	○財団	○職業 △会報	◎財団 ○選考
神 作 彰 S58年3月3日					△親睦	△親睦	○分類△スマイ	の分類 △SAA	米山	◎広報	◎職情 ○職業	◎出席	〇米山	◎国際	副幹事 △プログ	幹事	△分類 △国際	◎SAA ○分類	◎分類	◎分類 ○広報	○国際	○会報	◎選考○クラブ	◎財団	○出席 △国際	◎スマイル	会長	○増強 ○情報	◎情報 ◎姉妹ク △国際	◎職業	◎米山	◎社会 △広報	副会長 ◎クラブ 管理	会計	◎職業	○米山	◎親睦 ○米山
古郡 清 S60年2月28日							△親睦	△親睦	○親睦 △青少	○増強 ○青少	◎青少	◎親睦	◎増強	○スマイル	◎社会	○広報 △会報	○財団	◎環境	副幹事 △SAA	幹事	△分類 △会報	©SAA		△親睦 △環境	◎選考	副会長 ◎クラブ	◎米山 △会報	エレクト 組織	会長 △情報	◎出席 ○情報 △選考	◎会報 ○広報	◎クラブ 広報	ブ ◎広報 ◎姉妹ク △親睦☆	副会長 ◎管理 ☆		会計 △SAA	◎増強
番 桂 柳 S60年4月18日							△親睦	△職業	△スマイル	○雑誌	◎職業	◎スマイル	副会長 ◎クラブ	△プログ	副SAA	◎米山	◎プログ	○広報	◎会報	○選考	◎出席△クラブ	○雑誌	◎国際	△財団	△職業	○財団	△雑誌	○米山 △親睦	◎出席	○選考 △姉妹ク	△増強 監査	○国際 監査	○出席 △米山	○米山	○スマイル		△青少年 △職業
藤 塚 勝 明 S61年10月16日									△親睦	○財団 △親睦 △青少	○青少	◎青少	◎職情	◎米山	△会報	◎親睦	○広報	会計 △出席	◎プログ	副幹事 △SAA	幹事	○環境 △分類	◎会報 ○分類	◎SAA ○分類	◎分類 ○親睦	◎新世 △親睦	◎増強 ○国際	副会長 ◎ クラブ	エレクト 組織	会長 △情報	◎姉妹 ◎情報 ☆	△選考	○プログ ☆	△情報 ◎奉仕 ◎職業☆	◎プログ△財団☆	★情報 ◎米山	会計 ○スマイル
梅 田 秀 雄 S62年4月9日									△親睦	△親睦	△青少	○青少	◎青少	○親睦	○社会 △世界	○職業	◎親睦	○会報	◎社会	副SAA	◎財団	副幹事 △青少	幹事	△分類 △財団	◎米山 ○分類	◎分類 ◎SAA	◎国際	◎増強 △スマイル	○会報○選考○クラブ	エルクト 組織対 対 に 対	会長	△職業 △情報	○国際○クラブ	◎増強	◎親睦 △増強		◎米山 監査
髙 橋 清 S62年7月23日										△親睦	△職業	◎会報	◎親睦	○社会	◎米山	○社会	◎社会	○財団	◎出席	◎職業	OSAA	◎プログ	副幹事	幹事	△分類	○国際○分類	◎SAA ○分類	◎分類 ○プログ	◎増強 △出席	◎新世	エレクト	会長	◎情報 ◎会報	◎米山	◎財団 △SAA		△奉仕 ★情報
石 川 健 次 H1年8月3日												△親睦	△会報	△親睦	△職業	◎国際	◎世界	◎社会	○会報	◎親睦 △クラブ	○米山	◎会報	○新世 △SAA	副幹事 ○新世	幹事	△分類	◎分類 ○新世	◎プログ	©SAA	◎財団 △国際	◎増強○スマイル	○会報	エレクト ☆	会長 △情報	◎情報	◎親睦 ○情報	○職業△スマイル
横 澤 創 H3年6月13日													△親睦	△親睦	△会報 △米山	○親睦	◎出席	○青少 △プログ	◎青少	○職業 △スマイル		△SAA	◎新世	○増強	◎増強○プログ	◎雑誌 ○出席	○社会○出席	○副幹事 △姉妹ク	幹事 △分類	○プログ ○職業	©SAA	◎国際	○社会△会報☆	エレクト ②スマイル ○財団	会長 △情報	◎情報☆	◎プログ
岸 幸 博 H5年3月4日															△親睦	△親睦	△出席	△広報 △国際	◎広報	○青少	◎青少	◎スマイル	△親睦	○選考 △会報	◎社会	○増強 △職業	◎選考 ○プログ	◎財団 △雑誌 △国際	◎職業	○姉妹ク		△SAA △社会	○新世		エレクト ◎スマイル △財団	会長 △情報	○財団 ○SAA ◎情報☆
山 崎 賢 二 H6年1月6日																△親睦	△親睦	△会報	◎スマイル	◎会報△クラブ	OSAA	◎国際	○会報 △職業	◎増強	◎職業	○社会 △米山 IT担当	◎会報	△SAA △財団	副幹事 〇出席	幹事 △職業	◎IT ○プログ	◎SAA △広報	◎クラブ 広報◎ I T☆	◎プログ △SAA ○IT	©奉仕 △広報	エレクト	会長
舘 盛 道 明 H10年12月3日																					△親睦	△会報	◎親睦	△SAA			幹事	○スマイル△分類○姉妹ク	副会長 ◎奉仕 ○分類	◎職業 ◎SAA	◎奉仕プロ◎職業	◎スマイル	√ 会長	◎情報☆	〇増強 ○奉仕☆	☆ ☆	△米山
橋 本 日 吉 H13年3月15日																							△親睦	△親睦	△新世	◎プログ○新世		◎親睦 △姉妹ク	◎新世	◎国際	○会報 △財団		副幹事○職業	幹事	○SAA ◎姉妹ク	7	エレクト ◎出席 △姉妹ク
小 柳 智 裕 H14年3月7日																								△親睦		△新世		△出席		◎スマイル		○新世	◎新世		△職業	○奉仕	幹事
青 柳 文四郎 H15年 6 月19日																											◎出席					13.72		△財団	◎分類		監査 ◎スマイル
鈴 木 洋 子 H16年1月8日																										△親睦	△親睦	△増強		△会報	△SAA				○姉妹ク		△財団
入 江 公 敏 H17年10月13日																														◎親睦				△米山			○奉仕 △プログ
梅 野 房 子 H17年11月10日																														△財団				○社会		△財団	○青少年
原 嶋 賢一郎 H18年4月20日																												△親睦				○スマイル		OSAA		◎財団	○職業 ○出席
中 島 康次郎 H18年10月26日																													△親睦						○広報		◎SAA ○姉妹ク △親睦
北 島 照 介 H19年11月1日																														△親睦	△親睦 △会報	△親睦 △国際	△親睦	○親睦	◎増強 △奉仕	○プログ △職業	
阿 萬 正 巳 H21年4月9日																																△親睦		△会報 △親睦	△奉仕	△会報 △プログ	
辻 彰 彦 H22年4月1日																																	○親睦	△親睦 ○新世 ◎IT	○プログ△奉仕△広報	○公共	副幹事 ○公共 ☆

会 員 名 入会年月日	78~79	79~80	80~81	81~82	82~83	83~84	84~85	85~86	86~87	87~88 88~89	89~90	90~91	91~92	92~93	93~94	94~95	95~96	96~97	97~9	8 98~9	99 99	~00 00~0	1 01~05	02~0	03 03~04	04~05	05~06	06~07	07~08	08~09	09~10	10~11	11~ 12	12~13	13~14	14~15
引 田 俊 一	10 10							""										** **								**	**		1	** **	** **		△親睦			△公共 ○プログ
H22年10月26日 北 砂 明 彦 H23年7月7日								-																+			-						△親睦	○親睦 ○奉仕	○会報 ○公共	○公共 ○奉仕
H23年7月7日 富 澤 克 司																								_									△親睦	△奉仕 △親睦 △姉妹ク		○奉仕 ○会報 △奉仕
富 澤 克 司 H24年1月12日 極 木 吉 宮								-										_									-							△姉妹ク		
橋 本 吉 宣 H24年3月1日																																	△親睦			△親睦 ○増強
石 川 達 男 H24年3月1日																																	→ 税 腔	△会報 △親睦		○会報 △親睦
野 口 宏 H24年7月5日																																			○増強 △親睦 △奉仕	○プログ ○親睦
竹 内 彰 H24年11月1日																																				△親睦 △増強
長谷川 清 H24年12月1日																			△親睦	△親睦		做業 会計	〇米山	○スマ	イル ○米山 」 △国際	◎環境 △社会	○クラブ △プログ								○親睦 △姉妹ク	◎姉妹ク
藤 田 方 巳 H25年1月1日																																			△親睦 △増強 △SAA	○親睦
池 澤 利 男 H25年5月1日																																			△親睦	○分類 △SAA
苗 加 真 敬 H26年1月23日																																				△親睦 △プログ △姉妹ク
日26年1月23日																								+												△姉妹ク
																		+						+												
																		+		_	_			+						-						
																		-						+												
																		+						+												
																		-					_	+												
																								+												
																				_																
	-		-	-	-	1	-	-	-	1		-	-	-	-											-	-	-	-			-1	-	-	1	

クラブ運営規程集

大和中ロータリークラブ定款 大和中ロータリークラブ細則 大和中ロータリークラブ内規

大和中ロータリークラブ

2014年7月1日現在

大和中ロータリークラブ定款

第1条 定義

本条の語句は、本定款で使われる場合、他に明確に規定されない限り、次の 意味をもつものとする。

1. 理 事 会:本クラブの理事

2. 細 則:本クラブの細則

3. 理 事:本クラブの理事会メンバー

4. 会 員:名誉会員以外の本クラブ会員

5. R I:国際ロータリー

6. 衛星クラブ:潜在的クラブ。その会員は本クラブの会員でもある。

(該当する場合)

7. 年 度:7月1日に始まる12カ月間

第2条 名称

本会の名称は、大和中ロータリークラブとする。(国際ロータリー加盟会員)

第3条 クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りとする:大和市

《但し第4条綱領以下は、「標準ロータリークラブ定款」によるものとする。》 (2013 年版手続要覧)

附則

- 1. 本定款は、昭和53年5月9日から適用する。
- 2. 本定款は、平成20年7月1日更新
- 3. 本定款は、平成26年7月1日更新

大和中ロータリークラブ細則

第1条 定義

1. 理事会:本クラブの理事会

2. 理 事:本クラブの理事会メンバー

3. 会 員:名誉会員以外の本クラブ会員

4. R I:国際ロータリー

5. 年 度:7月1日に始まる12カ月間

第2条 理事会

本クラブの管理主体は本クラブの会員12名により成る理事会とする。すなわち会長、副会長、会長エレクト(または、後任者が選挙されていない場合は会長ノミニー)、幹事、会計、会場監督、直前会長である。本細則第3条第1節に基づいて選挙された5名の理事を加えることができる

第3条 理事および役員等の選挙

- 第1節 役員・理事及び会計監査を選挙すべき会合の1ヵ月前の例会において、その議長たる役員は会員に対して、会長(次々年度)、副会長、幹事、会計、および5名の理事と会計監査を指名することを求めなければならない。その指名は、クラブの決定するところに従って指名委員会または出席全会員のいずれか一方または双方によって行うことができる。もし指名委員会を設けるように決定されたならば、かかる委員会はクラブの定めるところに従って設置されなければならない。適法に行われた指名は各役職ごとにアルファベット順に投票用紙に記載されて年次総会において投票に付せられるものとする。投票の過半数を獲得した会長、副会長、幹事、会計及び会計監査がそれぞれ該当する役職に当選したものと宣言されるものとする。投票の過半数を得た5名の理事候補が理事に当選したものと宣言されるものとする。前記の投票によって選挙された会長候補は、会長ノミニーになるものとする。会長ノミニーは、その選挙後の次の7月1日に会長エレクトに就任するものとし、年度を通じて役員を務めるものとする。会長エレクトは、その年度の直後の7月1日に、会長に就任するものとする。
- 第2節 選挙された役員および理事に、直前会長を加えて理事会を構成するもの

とする。選挙によって決定した次年度理事会は、1週間以内に会合してクラブ会員の中から会場監督を務める者を選任しなければならない。

- **第3節** 理事会またはその他の役職に生じた欠員は、残りの理事の決定によって 補填すべきものとする。
- **第4節** 役員エレクト(会長エレクト及び会長ノミニーを除く) または理事エレクトの地位に生じた欠員は、残りの理事エレクトの決定によって補填すべきものとする。

(参考資料① P.60)

第4条 役員等の任務

- **第1節 会長**。本クラブの会合および理事会の会合において議長を務め、その他 通常その職に付随する任務を行うことをもって会長の任務とする。
- **第2節 直前会長**。理事会のメンバーとしての任務、および会長か理事会によって定められるそのほかの任務を行うことをもって、直前会長の任務とする。
- **第3節 会長エレクト**。理事会のメンバーとしての任務およびその他会長または 理事会によって定められる任務を行うことをもって会長エレクトの任務と する。
- **第4節 副会長**。クラブ管理運営委員会の委員長を務めると共に、会長不在の場合は本クラブの会合および理事会の会合において議長を務め、その他通常 その職に付随する任務を行うことをもって副会長の任務とする。
- 第5節 幹事。幹事の任務は、会員の記録を整理保管し、会合における出席を記録し、クラブ、理事会および委員会の諸会合の通知を発送し、これらの会合の議事録をつくってこれを保管し、全会員の人頭分担金および半期報告を提出した7月1日または1月1日よりも後にクラブ会員に選ばれた正会員の比例人頭分担金を記載した毎年1月1日および7月1日現在の半期会員報告、会員資格変更報告、毎月の最終例会の後15日以内に地区ガバナーに対して行わなければならない月次出席報告を含む、諸種の義務報告をRIに対して行い、RI公式雑誌の購読料を徴収してこれをRIに送金し、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって幹事の任務とする。
- 第6節 会計。すべての資金を管理保管し、毎年1回およびその他理事会の要求 あるごとにその説明を行い、その他通常その職に付随する任務を行うこと をもって会計の任務とする。その職を去るに当たっては、会計はその保管 するすべての資金、会計帳簿、その他あらゆるクラブ財産を、その後任者 または会長に引き継がなければならない。
- **第7節 会場監督**。通常その職に付随する任務、およびその他会長または理事会によって定められる任務を行うことをもって会場監督の任務はとする。

- **第8節 副幹事**。副幹事は会長エレクトを補佐し、担当年度の準備・調整を行う ことをもって任務とする。
- **第9節 会計監査**。毎年度末、すべての資金、会計帳簿およびクラブ財産を監査 し、その結果を例会において報告する。会計および経理資格所有者または それに準ずるもの2名を選任する。

第5条 会合

- **第1節 年次総会**。本クラブの年次総会は毎年12月第1週の例会に開催されるものとする。そしてこの年次総会において次年度の役員および理事の選挙を行わなければならない。
- 第2節 本クラブの毎週の例会は木曜日12時30分に開催するものとする。例会に関するあらゆる変更または例会の取消はすべてクラブの会員全部に然るべく通告されなければならない。本クラブの瑕疵なき会員はすべて、名誉会員(または標準ロータリー・クラブ定款に基づき、出席を免除された会員)を除き、例会の当日、その出席または欠席が記録され、その出席は、本クラブまたは他のロータリー・クラブにおいて、その例会に充当された時間の少なくとも60パーセントに出席していたことが実証されるか、もしくは標準ロータリー・クラブ定款第9条第1節と第2節の規定によるものでなければならない。
- **第3節** 会員総数の3分の1をもって本クラブの年次総会および例会の定足数と する。
- **第4節** 定例理事会は毎月当該年度の決定により定められた例会後に開催される ものとする。臨時理事会は会長がその必要ありと認めたとき、または2名 の理事からの要求があるとき、会長によって招集されるものとする。但し その場合然るべき予告が行われなければならない。
- **第5節** 理事会の過半数をもって理事会の定足数とする。議事の決議が同数のときは議長の決するところによる。

第6条 入会金および会費

- 第1節 入会金は50,000 円とし、入会承認後すみやかに納入すべきものとする。 但し、標準ロータリークラブ定款第11条に該当する場合はこの限りではない。
- 第2節 会費は年額250,000円とし、各半年ごとの各支払額のうちの一部は各会員のRI公式雑誌の購読料に充当するという了解の下に、毎年2回7月1日および1月1日に納入すべきものとする。
- 第3節 途中入会の会費については月割りとし、退会の場合は返還をしないもの

とする。

また、会費納入に関し、次に該当した場合には、会費の一部免除を理事会の承認により決定できる。

- ①大和中ロータリークラブ細則第11条第2節の出席規定免除会員で高度障害・認知度低下等特別な事情により例会の出席が困難な場合。
- ②長期療養等により物理的に例会に出席できない会員で長期休会の申し出がある場合。

但し、出席が可能となった時点で、会費一部免除の対象から除外される。

第7条 採決の方法

本クラブの議事は、役員および理事を投票によって選挙する場合を除き、口頭による採決をもって処理されるものとする。 理事会は、特定の決議案を、口頭ではなく投票により処理することを決定することができる。

第8条 五大奉仕部門

五大奉仕部門は、本ロータリー・クラブの活動のための理念と実践の枠組みである。それはクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、および新世代奉仕である。本クラブは、五大奉仕部門の各部門に積極的に取り組むこととする。

第9条 委員会

クラブ委員会は、五大奉仕部門に基づいた年次目標および長期目標を推進する責務を担う。会長エレクト、会長および直前会長は、指導の継続と計画の一貫性を図るよう協力すべきである。継続性を保持するため、可能であれば、委員会委員が同じ委員会を3年間務めるよう任命すべきである。会長エレクトは任期が始まる前に、委員会の空席を補填するために委員を任命し、委員会委員長を任命し、企画会議を設ける責務がある。委員長は同委員会の委員としての経験を有しているることが推奨される。常任委員会は次の通り任命されるものとする。

- ·管理運営委員会
 - この委員会はクラブの効果的な運営に関連する活動を実施するものである。
- · 会員增強委員会
 - この委員会は、会員の勧誘と退会防止に関する包括的な計画を立て、実施するものである。
- ・奉仕プロジェクト委員会
 - この委員会は、地元地域社会および他国の地域社会におけるニーズに応える

教育的、人道的、および職業関係のプロジェクトを立案し、実施するものである。

- ・ロータリー財団委員会 この委員会は、寄付とプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援す
- ・公共イメージ委員会

る計画を立て、実施するものである。

この委員会は、一般の人々にロータリーについての情報を提供し、クラブの 奉仕プロジェクトと奉仕活動を広報する計画を立て、この計画を実施するも のである。

その他、必要に応じて特別委員会 (アドホック) を設けることができる。 特別委員会は下記の通りである。

- ①クラブ管理運営委員会の特別委員会として会報・プログラム・親睦活動・ ロータリー情報・クラブ研修委員会を設置する。
- ②奉仕プロジェクト委員会の特別委員会として職業奉仕・社会奉仕・国際奉 仕・新世代育成の各委員会を設置する。
- ③ロータリー財団委員会の特別委員会として米山奨学委員会を設置する。
- ④クラブ広報委員会の特別委員会として広報・雑誌委員会を設置する。
 - (a)会長は、職権上すべての委員会の委員となるものとし、その資格において委員会に付随するあらゆる特典をもつものとする。
 - (b)各委員会は本細則によって付託された職務および会長または理事会が付託する事項を処理すべきものとする。理事会によって特別の権限を与えられた場合を除き、これらの委員会は、理事会に報告してその承認を得るまでは行動してはならない。
 - (c) それぞれの委員長はその委員会の定例会合と活動に対して責任をもち、 委員会の全活動について理事会に報告するものとする。

第10条 委員会の任務

会長は、自らの就任年度の諸委員会の任務を定め、見直すものとする。各委員会の任務を発表するにあたり、会長は適切な RI 文書を参照するものとする。 奉仕プロジェクト委員会はその年度計画を立てるにあたり、職業奉仕、社会奉 仕、国際奉仕及び新世代育成の部門を考慮に入れることとする。

各委員会は、毎年度の初めに設定された具体的な担当職務、明確な目標、行動計画の下に、年度中その実施に当たるものとする。会長エレクトは上述の通り、ロータリー年度の開始に先立ち、クラブ委員会のための推奨事項、担当職務、目標、計画を理事会に提示すべく準備するために、必要な指導を行うとい

う主要な責務がある。

第11条 出席義務規定の免除

- 第1節 理事会に対して書面をもって、正当かつ十分な理由を具して申請する ことによって、会員は出席義務規定の免除が与えられ、一定期間を限り本 クラブの例会出席を免除される。
- 第2節 一つまたは複数のロータリー・クラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、さらに出席規定の適用を免除されたい希望を書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

第12条 財務

- 第1節 各会計年度の開始に先立ち、理事会はその年度の収支の予算を作成しなければならない。その予算は、これらの費目に対する支出の限度となるものとする。但し、理事会の議決によって別段の指示がなされた場合はこの限りでない。予算は2つの部分に分けられるものとする。すなわち、クラブ運営に関する予算と、慈善・奉仕活動運営に関する予算である。
- **第2節** 会計は本クラブの資金をすべて理事会によって指定される銀行に預金しなければならない。クラブ資金は2つの部分に分けられるものとする。 すなわち、クラブ運営と奉仕プロジェクトに関する資金である。
- **第3節** すべての勘定書は、会計、もしくは権限をもつ役員によって支払われる ものとする。ただし、これは他の2名の役員または理事が承認した場合の みとする。
- **第4節** すべての資金業務処理は、毎年1回会計監査によって全面的な検査が行われるものとする。
- **第5節** 資金を預りあるいはこれを取り扱う役員は、本クラブの資金の安全保管 に務めなければならない。
- 第6節 本クラブの会計年度は7月1日より6月30日に到る期間とし、会費徴収の目的のために、これを7月1日より12月31日に至る期間および1月1日より6月30日に至る期間の二半期に分けるものとする。人頭分担金とRI公式雑誌購読料の支払は、毎年7月1日および1月1日に、それぞれ当日の本クラブ会員数に基づいて行われるものとする。
- 第7節 周年記念事業積立金は、周年記念事業の支出のため、積み立てるものと する。本積立金は、周年記念事業の支出を除いては、取り崩すことができ ない。運営にあたっては、理事会で決定するものとする。
- 第8節 青少年育成基金は、地域の青少年の育成事業を行うため、積み立てるも

のとする。運営にあたっては、別途運用基準を基に理事会で決定するものとする。 (参考資料② P.61)

第9節 別途準備金は、損失補てんに充てる場合に備え、一般会計より積み立て るものとする。本準備金は、損失の補てんに充てる場合を除いては、取り 崩すことができない。積立・取り崩しについては、理事会で決定するもの とする。

第13条 会員選挙の方法

- 第1節 本クラブの正会員によって推薦された会員候補者の氏名は、書面をもって、本クラブ幹事を通じ、理事会に提出されるものとする。移籍する会員または他クラブに属していた元クラブ会員は、元クラブによって正会員に推薦されてもよい。この推薦は、本条に別な定めのある場合を除き、漏らしてはならない。
- **第2節** 理事会は、その被推薦者が標準ロータリー・クラブ定款の職業分類と会員資格の条件をすべて満たしていることを確認するものとする。
- 第3節 理事会は、推薦状の提出後30日以内にその承認または不承認を決定し、 これをクラブ幹事を通じて、推薦者に通告しなければならない。
- 第4節 理事会の決定が肯定的であった場合は、被推薦者に対し、ロータリーの目的および会員の特典と義務について説明しなければならない。この説明の後、被推薦者に対し、会員申込用紙に署名を求め、また、本人の氏名および本人に予定されている職業分類をクラブに発表することについて承諾を求めなければならない。
- 第5節 被推薦者についての発表後7日以内に、理事会がクラブ会員(名誉会員を除く)の誰からも、推薦に対し、理由を付記した書面による異議の申し立てを受理しなかった場合は、その人は、名誉会員でないなら、本細則に定める入会金を納めることにより、会員に選ばれたものとみなされる。

理事会に対し異議の申し立てがあった場合は、理事会は、次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。異議の申し立てがあったにもかかわらず、入会が承認された場合は、被推薦者は、名誉会員でないなら、所定の入会金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

第6節 このような選挙後に、クラブ会長は、当該会員の入会式を行い、クラブ 幹事は当該会員に対して会員証を発行し、ロータリー情報資料を提供する ものとする。その他、会長もしくは幹事が新会員に関する情報を RI に報 告し、会長が、当該新会員がクラブに溶け込めるよう援助する会員を1名 指名し、同新会員をクラブ・プロジェクトまたは役目に配属する。

第7節 クラブは、標準ロータリー・クラブ定款に従い、理事会により推薦された名誉会員を選ぶことができる。

(参考資料③④ P.62 P.63)

第14条 決議

クラブは、理事会によって審議される前に、本クラブを拘束するいかなる決議または提案を審議してはならない。もしかかる決議または提案がクラブの会合で提起されたならば、討議に付することなく理事会に付託しなければならない。

第15条 議事の順序

開会官言

来訪者の紹介

来信、告示事項およびロータリー情報

委員会報告(もしあれば)

審議未終了議事

新規議事

スピーチその他のプログラム

閉会

第16条 改正

本細則は、定足数の出席する任意の例会において、出席会員の3分の2の賛成投票によって改正することができる。但し、かかる改正案の予告は当該例会の少なくとも10日前に各会員に通知されなければならない。標準ロータリー・クラブ定款およびRIの定款、細則と背馳するごとき改正または条項追加を本細則に対して行うことはできない。

平成23年7月1日一部改訂

平成25年5月1日一部改訂

平成26年7月1日一部改訂

大和中ロータリークラブ内規

当クラブの運営を円滑にするため本内規を設ける

第1項 役員・理事及び会計監査の選挙

- (1)大和中ロータリークラブ細則(以下細則という)第3条の役員、理事及び会計監査の選挙に当たっては、会長は毎年11月の第1例会において、役員、理事及び会計監査候補者を設置することを会員に告知し、指名委員会を招集し議長を務めるものとする。
- (2)指名委員会は直前会長よりさかのぼり5名のパスト会長及び会長、会長エレクト、幹事、副幹事の9名をもって構成されるものとする。定足数は過半数とし、また選出の方法は合議制として意見の一致しない場合は無記名多数決投票制とする。会長(次々年度)、及び副会長候補者は役員及び理事の経歴を有する者の中から選出し、その他の役員、理事及び会計監査候補者は、指名の時点で1年以上のロータリー歴を有する者の中から選出する。
- (3)指名委員会は選出を終えた役員、理事及び会計監査候補者を、毎年11月の最終例会において公表する。また任務を終えた指名委員会は解散する。
- 但し、クラブ細則第3条第4節により必要な場合は再度設置する。 (4)指名委員会は役員及び理事候補者の選出に当たり、次の事項に留意するものと
 - する。
 - (イ)人事の公平と負担の平等を図るため、役員及び理事の任期は継続して3 年以上に亘らないよう配慮する。
 - (ロ) 初めに会長(次々年度)候補者を選出し、副幹事の選出に当たっては、 会長(次々年度)候補者の意見を尊重する。
- (5)会長エレクトは、細則第3条第2節の会場監督選出後の最初の例会において、 選挙で当選した役員、理事、会計監査のそれぞれの担当役職を、会員に公表す るものとする。
- (6)細則第3条第2節の会場監督の選出に当たっては、内規第1項(4)(イ)の 指名委員会の留意事項を準用するとともに、候補者には会長または幹事の経験 者が望ましい。

第2項 委員会等の構成

次期理事会は、次年度の開始される3ヶ月前までに各委員会の構成を終了させ、 ソングリーダーの選出も図るものとする。

第3項 任務代行の順序

例会等、クラブの運営上で担当者が欠席または不都合により任務の遂行が出来ない場合、原則として副委員長、委員の順序、それも不可能な場合直前年度の担当者から順次さかのぼる順序で代行者を定めるものとする。

第4項 クラブ協議会の出席

本クラブにおけるクラブ協議会は、委員長のみにとどまらず原則として会員全 員が出席するものとする。

第5項 新会員の所属委員会及び会合出席義務

新会員の所属する委員会は理事会で決定する。新会員は各委員会が開く会合及 び勉強会に積極的に出席することとする。

第6項 諮問委員会

- (1)本クラブに会長及び歴代会長をもって構成する諮問委員会を置く。
- (2)諮問委員会の委員長は会長が務め、任期は1年とする。
- (3)諮問委員会は、理事会の諮問に対し答申を行うものとする。
- (4)理事会は上記答申を尊重しなければならないが、必ずしも拘束されるものではない。

第7項 事務局の出張費等

事務局員がクラブ行事のため出張するときは、旅費等の実費をクラブが負担し 支給する。

第8項 各種記念品または謝礼

- (1)クラブが依頼したゲストスピーカーに対しては、会長が謝辞を行い、謝礼金または記念品を贈呈する。尚、金額については、社会通念上相応の金額とし、20.000円を超える場合には理事会に諮り決定する。
 - (イ) 特別の場合は理事会で決定するものとする。
- (2)直前会長及び直前幹事となった時点において次のものを贈る。
 - (イ) 直前会長にダイヤ入りバッヂ
 - (ロ) 直前幹事にルビー入りバッヂ

第9項 慶弔規定

- (1)慶事の場合の祝い金等は次の区分とする。
 - (イ) 会員及びその実子の結婚 クラブより…… 20,000円
 - (ロ) 会員実子誕生 クラブより…… 20,000円
 - (ハ) 会員の新規営業所・社屋・工場・店舗等の新築、開設 クラブより…… 10.000円又は花輪かそれに代わる記念品
 - (二) 会員の自宅新築 クラブより…… 10,000円又はそれに代わる記念品
 - (ホ) 会員が国の機関から功労表彰を受けたとき クラブより…… 記念品 (5,000円相当)
 - (へ) その他理事会が必要と認めた時は適宜決定する
- (2) 弔事の場合の弔慰金は次の区分とし、会長は速やかに全会員に連絡するものとする。
 - (イ) 会員死亡の場合 クラブより花環一基、弔電及び会員1人拠金10,000円
 - (ロ) 会員の配偶者死亡の場合 クラブより花環一基、弔電及び会員1人拠金5,000円
 - (ハ) 会員の第一親等血族死亡の場合 クラブより花環一基、弔電及び会員1人拠金2,000円
 - (ニ) 会員同居一親等姻族死亡の場合 クラブより花環一基、弔電及び会員1人拠金1,000円
 - (ホ) その他理事会が必要と認めたとき クラブより花環または弔電
- (3)傷病または被災の場合の見舞金は次の区分とする。
 - (イ) 会員及び配偶者が傷病により 1 ヶ月以上欠席または入院のとき クラブより ········ 10.000円
 - (ロ) 火災等での被災のとき 自宅または事業所 クラブより……… 30,000円
 - (ハ) その他理事会が必要と認めたときは適宜決定する

- (4)退会者の扱いを含め上記以外で必要と思われるときは、その都度理事会において決定する。
- (5)上記慶弔見舞金などに対する返礼は一切行わないこととする。

第10項 表彰、功労者

- (1)本クラブは、理事会が必要と認めたときは、クラブに功績のあった会員に対し表彰できるものとする。
- (2)大和中ロータリークラブ功労者を設ける。功労者の対象者は長きに亘りクラブに貢献し、病気等の事由により奉仕の志半ばで退会せざるを得ない者であること。
 - ①クラブ在籍30年以上で、かつ細則第11条2節の資格条件を満たした該当者であること。
 - ②対象者のご逝去にあたってはクラブ内規第9項(2) 弔事(ホ)を適用

第11項 皆出席表彰規定

- (1)本クラブ入会後1年又はそれ以上の皆出席者には次の通り表彰を行う。 欠席した場合は該当例会月を除き、翌月より積算した年数によって行う。
- (2)出席表彰は次の年度毎に行う。

1年, 3年, 5年, 7年, 10年, 以後は5年毎とする。

(3)1年と3年はスナップ止め出席バッヂとし、他の記念品については出席委員会で検討し、理事会に諮り決定する。

第12項 内規の改廃

本内規の改廃は、定足数を満たす理事会の3分の2以上の賛成のもとに改廃することができる。

理事役員等の選挙手順

[定 義]

- 1. 理事会: 本クラブの理事会…本クラブの管理主体、会員 12 名により成る。会長・副会長・ 会長エレクト・幹事・会計・会場監督 (SAA)・直前会長・理事 5 名 (12 名)
- 2. 理事:本クラブの理事会メンバー
- 3. 議長:会長…細則第4条第1節 「会長。本クラブの会合および理事会の会合について議長を務め…」
- 4. 指名委員会…内規第1項(2)「指名委員会は直前会長より遡り5名のパスト会長及び会長・会長ノミニー・幹事・副幹事の9名をもって構成されるものとする。」
- 5. 資格要件…内規第1項(2)役員・理事及び会計監査の選挙「会長(次々年度)および副会長候補者は役員及び理事の経歴を有する者の中から選出し、その他の役員・理事及び会計監査候補者は指名の時点で2年以上のロータリー歴を有する者の中から選出する。
- 6. 選出の留意事項…内規第1項(4)(イ)人事の公平と負担の平等を図るため、役員・理事の任期は継続して3年以上にならないよう配慮する。

	項目	時期	主導者	相手方	内 容	根拠規定
1	指名の求め	11月第一例会 (選挙1ヵ月前の例会)	指名委員会 議長(会長)	指名委員会	会長(次々年度)・副会長・幹事・会計及び5 名の理事と会計監査の指名を求める。	細第3条 第1節
2	選挙の告知 指名委員会 の招集	11月第一例会	会長	会員	会長は毎年11月の第1例会において、役員・理事及び会計監査候補者を設置することを会員に告知し、指名委員会を招集し議長を務めるものとする。	内第1項(1)
3	指名委員会 の開催	選挙告知後	指名委員会 議長 (会長)	指名委員	選出の方法は合議制。意見の一致しない場合は、無記名多数決投票制。当クラブは、まず、会長ノミニー候補者を指名委員会が指名し、副幹事候補者はノミニーの意見を尊重する。慣例で次年度役員・理事及び会計監査候補者は会長エレクトの意見を尊重している。	内第1項 (2·4)
4	役員・理事等 の推薦	指名委員会開 催後すみやか に	会長エレクト	指名委員会	会長エレクトは、既に決まっている会長・幹事・直前会長・会長ノミニー・副幹事候補者 以外の副会長・会計・理事4名及び会計監 査候補者を推薦する。	
5	役員・理事等 の公表	11月最終例会	指名委員会 議長(会長)	会員	指名委員会は選出を終えた役員・理事及び 会計監査候補者を、毎年11月の最終例会 において公表する。	内第1項 (3)
6	指名委員会 の解散	11月最終例会	指名委員会 議長(会長)	会員	任務を終えた指名委員会は解散する。	内第1項 (3)
7	役員・理事等 の選挙	12月第一例会	会長	会員	適法に行われた指名は各役職ごとにアルファベット順に投票用紙に記載されて年次総会において投票する。	細第3条第1節
8	会場監督の 選任	選挙により次 年度理事会構 成が決定した 1 週間以内	会長エレクト	次年度理事会	選挙によって決定した次年度理事会は、1 週間以内に会合してクラブ会員の中から会 場監督を選任する。 選出に当たっては選出に当たる留意事項を 準用する。 候補者には会長・幹事の経験者が望ましい。	細第3条 第2節内 第1項 (4)イ(6)
9	担当役職の 公表	会場監督選出 後の最初の例 会	会長エレクト	会員	会長エレクトは、会場監督選出後の最初の 例会に選挙で当選した役員・理事・会計監 査のそれぞれの担当役職を会員に公表する。	内第1項 (5)
10	各委員会の 構成、ソング リーダー選出	次年度開始3 カ月前	会長エレクト	次期理事会	次期理事会は次年度の開始される3ヵ月前までに各委員会の構成を終了させ、ソングリーダーの選出も図るものとする。	内第2項

大和中ロータリークラブ青少年育成基金運用基準

[基金の経移]

この基金は、当クラブの第6代会長 長谷川清一氏の御逝去のおり、ご遺族の方から寄付をされたことがきっかけとなっています。当時の理事会は長谷川氏の多大なる功績に感謝し、彼が大和市の青少年の育成に尽力していたことからその遺徳を偲び、本基金を作りました。その後彼の遺志に賛同する方々が積み増して現在に至っています。

[基金の目的]

故長谷川清一氏の遺志を発展させ、継続的に地域を中心にした青少年の育成事業を行うため に設立する。

(具体的目的)

- 1. 地域の青少年による文化・教養・スポーツ等の社会教育活動を助成し、もって青少年の健全なる育成に寄与することを目的とします。
- 2. 地域の経済的に恵まれない家庭の青少年に、奨学金を支給することにより、博愛平等の心に充ち、敬謙篤実な社会人を育成することを目的とします。

[基金の運営方針]

- 1. 故長谷川清一氏の遺志を更に発展させるとともに、地域の青少年の育成事業に役立てるため、現在の基金をもとに、奉仕会計予算から基金への繰り入れ等により、基金の安定化を図る。
- 2. 運用にあたっては、毎年の継続事業並びに当クラブの周年記念事業で目的に合致する事業 を行う場合などに、理事会の承認を得て基金より取り崩し、事業に使途するものとするが、 全会員の協力により、我がクラブの青少年育成奉仕事業を永続的に発展させることとする。

大和中ロータリークラブ青少年育成基金実施要項

[青少年育成基金の目的]

地域の青少年による文化・教養・スポーツ等の社会教育活動を助成し、もって青少年の健全なる育成を図ることを目的とする。

[基金応募資格]

基金の目的により、大和市内の中学校及びそれに関連する団体又は生徒に限定する。

[基金受給者]

基金の受給は大和市内の中学校長会を窓口とする。

[基金支給額]

年1回総額30万円を限度とし、1~2校に支給する。

[基金支給期間]

毎年4月1日から翌年3月31日までの一年間とする。

「基金の選考]

大和市内中学校校長会より推薦された学校とする。応募多数の場合は、計画の内容を大和中 ロータリークラブ青少年育成基金委員会が事前審査を実施して、選考するものとする。

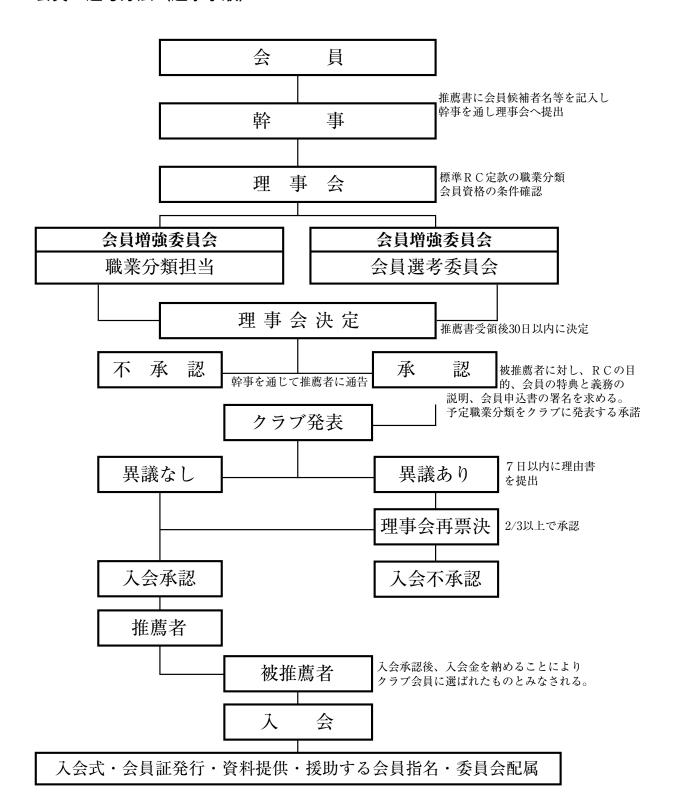
[基金受給にあたって]

受給が決定した学校・団体・生徒は実施する活動について、別紙による事前計画書を提出し、 年度の終わりに活動の成果並びに効果の報告をするものとする。

「基金の申請書]

別紙の様式により大和中ロータリークラブ宛てに受給申請書を提出するものとする。

会員の選考方法 (選挙手順)



会員の選挙手順

[定 義]

- 1. 正会員:国際R定款第5条第2節「クラブは、善良な成人であり、職業上および地域社会で良い評判をうけている以下のような正会員によって構成される。(続きは手続要覧参照)
- 2. 職業分類:標準RC定款第8条第 $1\sim2$ 節「各会員は、その事業、(省略)一般世間がそのように認めている事業活動を示すもの」「制限。5名またはそれ以上の正会員がいる職業からは、正会員を選出してはならない。」

会員身分:標準RC定款第7条第1~8節「種類。会員は正会員及び名誉会員の2種類」「二重会員の禁止」「公職に就いている人。当該公職の職業分類の下に正会員の資格を有しないものとする。この制約は学校・大学その他の教育施設に奉職する者または裁判官に任命された者には適用されない。」

	項目	主導者	相手方	内 容	根拠規定
1	正会員の推 薦	推薦正会員	幹事 理事会	本クラブの正会員によって推薦された会員候補者の指名は、書面をもって本クラブ幹事を通じ、理事会に提出されるものとする。	細則第 13 条 第 1 節
2	会員資格条 件の充足	理事会		理事会は、その被推薦者が標準RC定款の職業分類と会員資格の条件をすべて満たしていることを確認するものとする。	細則第 13 条 第 2 節
3	推薦状の承 認	理事会	推薦者	理事会は、推薦状の提出後30日以内にその承認また は不承認を決定し、クラブ幹事を通じて、推薦者に通 告しなければならない。	細則第 13 条 第 3 節
4	①被推薦者へ 目的等員申敬 の署名分類 の署業子に の署業 で で で で で で で で き る り り り り り り り り り り り り り り り り り り	理事会	被推薦者	理事会の決定が肯定的であった場合は、被推薦者に対し、ロータリーの目的および会員の特典と義務について説明しなければならない。この説明の後、被推薦者に対し、会員申込書に署名を求め、また、本人の氏名および本人に予定されている職業分類をクラブに発表することの承諾を求めなければならない。	細則第 13 条 第 4 節
5	被推薦者の承認と選出	理事会	クラブ会員被推薦者	(被推薦者についての発表後7日以内に、理事会がクラブ会員の誰からも推薦に対し、理由を付記した書面による異議申し立てを受理しない場合) (入会が承認がされたものとして)細則に定める入会金を納めることにより会員に選ばれたもの(選出)とみなされる。 (理事会に対し異議申し立てがあった場合)理事会は、次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。入会が承認された場合は、被推薦者は、所定の入金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。	細則第 13 条 第 5 節
6	①入会式 ②情報資料の 提供 ③RIへの報告 ④援助会員の 指名 ⑤役目の配属	会長 幹事	新会員 R I	選挙後に、クラブ会長は、当該会員の入会式を行い、クラブ幹事は当該会員に対して会員証を発行し、ロータリー情報資料を提供するものとする。 会長もしくは幹事が新会員に関する情報をRIに報告し、会長が、当該新会員がクラブに溶け込めるよう援助する会員うを1名指名し、同新会員をクラブ・プロジェクトまたは役目に配属する。	

2014~2015年度 国際ロータリーテーマ

